

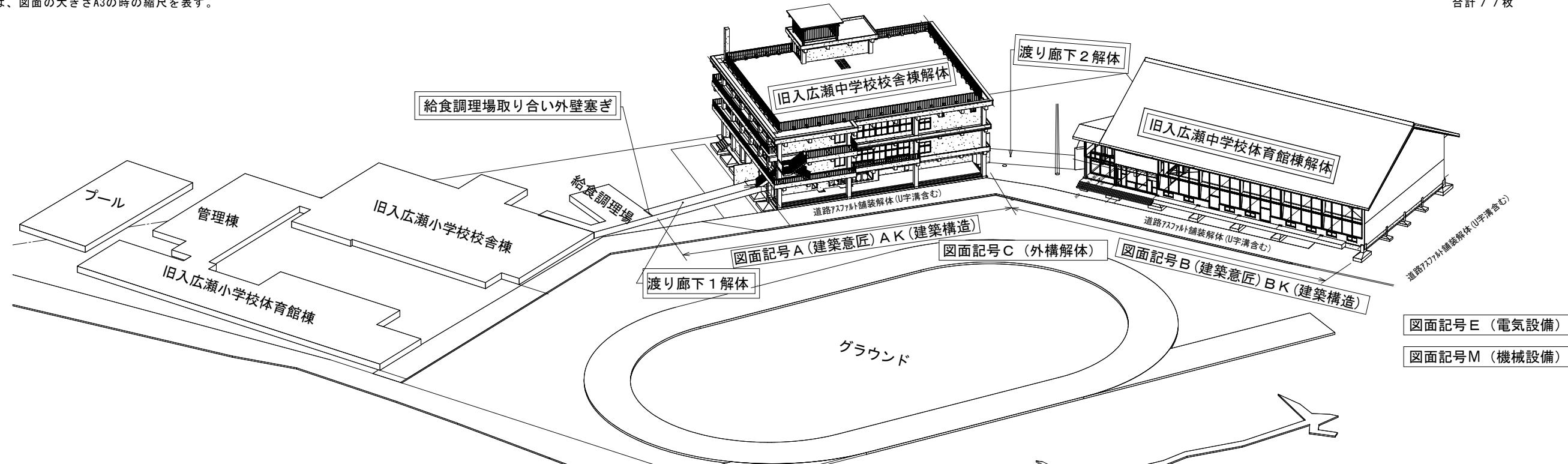
令7現単学工－50号

旧入広瀬中学校等解体撤去工事

図面番号	図面名称	縮尺	図面番号	図面名称	縮尺	図面番号	図面名称	縮尺	図面番号	図面名称	縮尺
共通-0 1	特記仕様書（そのⅠ）	FREE	A- 1 5	3階展開図(3) (校舎棟)	S=1:100	B- 0 1	仕上表(体育館棟)	FREE	B K- 0 6	部材リスト(体育館棟)	S=1:60
共通-0 2	特記仕様書（そのⅡ）	FREE	A- 1 6	階段室展開図(1) (校舎棟)	S=1:100	B- 0 2	1階、2階平面図(体育館棟)	S=1:300	B K- 0 7	鉄骨詳細図1(体育館棟)	S=1:60
共通-0 3	付近見取図・配置図・面積表	S=1:1000	A- 1 7	階段室展開図(2) (校舎棟)	S=1:100	B- 0 3	屋根伏図(体育館棟)	S=1:300	B K- 0 8	鉄骨詳細図2(体育館棟)	S=1:60
A- 0 1	仕上表(校舎棟)	FREE	A- 1 8	1階、2階キープラン(校舎棟)	S=1:200	B- 0 4	立面図(体育館棟)	S=1:300			E- 0 4
A- 0 2	1階・2階平面図(校舎棟)	S=1:200	A- 1 9	3階、PH階及び屋上階 キープラン(校舎棟)	S=1:200	B- 0 5	矩計図(校舎棟)	S=1:60	C- 0 1	外構撤去範囲図	S=1:600
A- 0 3	3階・ペントハウス 屋上平面図(校舎棟)	S=1:200	A- 2 0	建具表1(校舎棟)	S=1:100	B- 0 6	1階、2階床伏図(体育館棟)	S=1:300			
A- 0 4	立面図(校舎棟)	S=1:200	A- 2 1	建具表2(校舎棟)	S=1:100	B- 0 7	1階、2階天井伏図(体育館棟)	S=1:300	仮設-0 1	総合仮設計画図(案)	S=1:800
A- 0 5	矩計図(校舎棟)	S=1:60				B- 0 8	展開図1(体育館棟)	S=1:200	仮設-0 2	仮設平面図	S=1:200
A- 0 6	1階展開図(1)(校舎棟)	S=1:100	A K- 0 1	基礎伏図・1階柱2階床伏図(校舎棟)	S=1:200	B- 0 9	展開図2(体育館棟)	S=1:200	仮設-0 3	1階・2階外部足場 平面図(校舎棟)	S=1:200
A- 0 7	1階展開図(2)(校舎棟)	S=1:100	A K- 0 2	2階柱3階床伏図 ・3階柱R階床伏図(校舎棟)	S=1:200	B- 1 0	1階、2階キープラン(体育館棟)	S=1:300	仮設-0 4	3階・R階外部足場 平面図(校舎棟)	S=1:200
A- 0 8	1階展開図(3)(校舎棟)	S=1:100	A K- 0 3	R階柱PH階床伏図 ・水槽上屋伏図(校舎棟)	S=1:200	B- 1 1	建具表(体育館棟)	S=1:100	仮設-0 5	外部足場立面図(校舎棟)	S=1:200
A- 0 9	2階展開図(1)(校舎棟)	S=1:100	A K- 0 4	軸組図1(校舎棟)	S=1:200				仮設-0 6	1階・2階平面図(体育館棟)	S=1:300
A- 1 0	2階展開図(2)(校舎棟)	S=1:100	A K- 0 5	軸組図2(校舎棟)	S=1:200	B K- 0 1	基礎伏図・M2階梁伏図 (体育館棟)	S=1:300	仮設-0 7	外部足場立面図(体育館棟)	S=1:300
A- 1 1	2階展開図(3)(校舎棟)	S=1:100	A K- 0 6	軸組図3(校舎棟)	S=1:200	B K- 0 2	生研トラス伏図・小屋伏図 (体育館棟)	S=1:300	仮設-0 8	外部足場詳細図	S=1:60
A- 1 2	2階展開図(4)(校舎棟)	S=1:100	A K- 0 7	柱断面リスト(校舎棟)	S=1:60	B K- 0 3	軸組図1(体育館棟)	S=1:300			M- 0 8
A- 1 3	3階展開図(1)(校舎棟)	S=1:100	A K- 0 8	梁断面リスト1(校舎棟)	S=1:60	B K- 0 4	軸組図2(体育館棟)	S=1:300			M- 0 9
A- 1 4	3階展開図(2)(校舎棟)	S=1:100	A K- 0 9	梁断面リスト2(校舎棟)	S=1:60	B K- 0 5	基礎、壁詳細図(体育館棟)	S=1:60			M- 1 0

※縮尺は、図面の大きさA3の時の縮尺を表す。

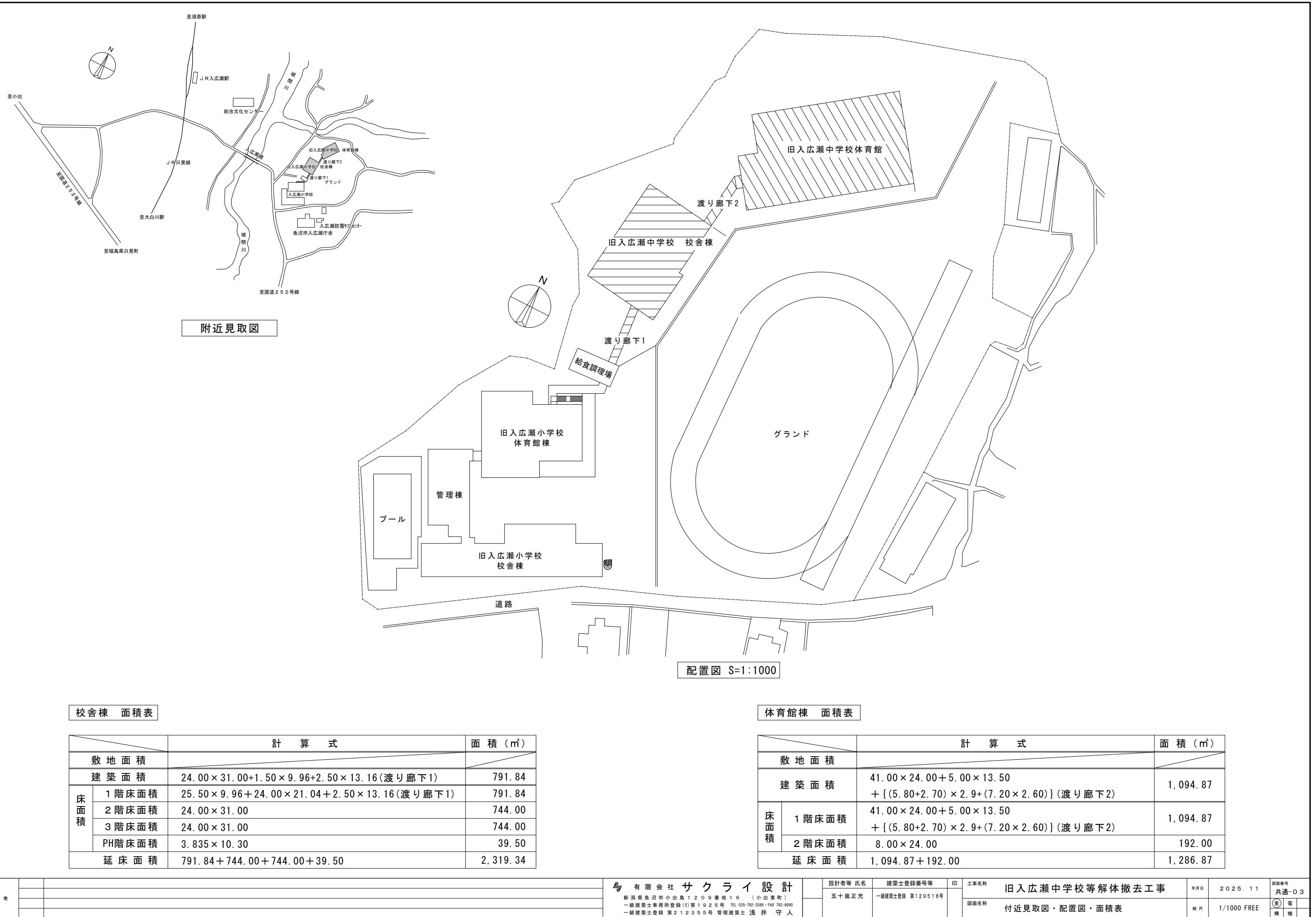
合計 77枚



有限会社 サクライ設計

旧入広瀬中学校等解体撤去工事設計図		魚沼市教育委員会事務局学校教育課 令和7年11月(全50枚)								
建物概要										
工事場所 魚沼市穴沢271番地1 敷地面積 ≈5,068 m ² 用途 学校・体育館(中学校) 構造・階数 校舎棟 鉄筋コンクリート3階建て 体育館棟 鉄骨造2階建て 渡り廊下 CB造平屋建て 建築面積 校舎棟 791.84m ² (裏面含む) 延べ面積 校舎棟 2,319.34(裏面含む) 体育館棟 1,094.87m ² (裏面含む) 体育館棟 1,286.87m ² (裏面含む) 区分 区域区分未設定都市計画区域 用途 地域 指定なし 防火地域 指定なし その他区域 騒音規制法による規制 指あり(第号区域) ○なし 振動規制法による規制 指あり(第号区域) ○なし 砂防指定地内 あり ○なし 地すべり防止区域 あり ○なし										
※建物の棟別の詳細は、設計図を参照。										
施工条件										
項目 適用・条件等										
1 作業時間等	※指定あり・指定なし (ありの場合の条件) ・騒音・振動規制法による作業禁止日・時間帯(特定建設作業に限る。) ○夜間作業 ※行わない									
2 駐車場その他	工事用車両の駐車場所 ○場内(任意)・図示 資機材の置き場所 ○場内(任意)・図示									
3 着手前対応	※工事に先立ち、周辺住民に対して工事説明を行なう。(発注者同席予定) (説明会予定期・令和年月頃・実施時期未定) ※建築物除却届 ○必要(施工者作成とする。)									
4 その他施工条件	(↓は参考記載のため、各工事条件に併せて記述を変える。) ・本施設の場内では、車両通行に制限があるため、場内の規則にしたがって通行すること。通行にあたり、施設管理者と協議が必要。 ○本工事範囲は基礎部分は残置とし、基本GL-300までとする。(詳細は図示。) 民地に係る部分は、全面撤去とする。 ・工事時期と同時に、備品等の撤去作業を別途予定している。 解体工事にあたり、備品撤去作業の受注者と十分な調整を行うこと。									
II 特記仕様										
1.項目は、番号に○印の付いたものを適用する。 2.特記事項は、○印の付いたものを適用する。 ○印の付かない場合は、※印の付いたものを適用する。 ○印と※印の付いた場合は、共に適用する。 3.特記事項に記載の()内の表示番号は、解体共仕の当該項目、当該図または当該表を示す。 特記事項に記載の(標)内の表示番号は、標の当該項目、当該図または当該表を示す。 4.製造所名は、五十音順とし「株式会社」等の記載は省略する。また()内は製品名を示す。										
項目 特記事項										
1 ①工事実績情報録	※請負工事費 500万円以上の場合は登録する。(1.1.4)									
一般 共通事項 ②監理技術者の要件	※1 建設業法施行規則第7条の3に基づく資格を要するもの。 2 建設業法第26条第3項ただし書の規定の適用を受ける管理技術者の配置は認めない。									
3 工事の記録等	契約書に基づく履行報告に当たり、報告に用いる書式等は「工事運行マニュアル(新潟県土木部都市局営繕課)」による。(1.2.4)									
4 電気保安技術者	※要()									
5 解体工事における監督者の要件	※解体工事の施工は、次のいずれかの者の監督の下で実施すること。 1 解体工事施工技士 2 解体工事の実務経験が1年半以上の者で、建設リサイクル法で定める「技術管理者」の資格要件を有する者。									
6 施工条件	※解体共仕によるほか、左記施工条件及び図示による。(1.3.5)									
7 交通安全主管理(出入りの管理)	※工事現場への出入口には、解体工事期間中、交通誘導員等を配置し、公衆の交通に支障をあたえないようにしなければならない。又、近接して他の建設工事等が行われる場合には、施工者間で交通の誘導について十分な調整を行い、交通の安全を図らなくてはならない。 ※工事現場への車両等を出入りさせる場合には、道路構造物及び交通安全施設等に損害を与えることのないよう注意しなければならない。なお損傷させた場合は、直ちに当該管理者の指示により復旧しなければならない。									
(巡視)	※交通安全巡査員等により工事現場内及びその周辺の安全巡回を敢行し、事故防止設備の完備及びその維持管理に努めなければならない。									
8 周辺構造物対策	※工事にあたって、周辺地盤のゆるみ又は沈下、構造物の破損、汚損等に十分注意するとともに、必要に応じて構造物の補強又は養生等について、その構造物の管理者とあらかじめ協議し、危害防止のための措置を講じなければならない。									
9 公共設備等対策	※工事による影響があると思われる範囲内の公共埋設物、架空線等の処理等について、十分配慮して工事しなければならない。 公共の埋設物、架空線等に接近して工事を施工する場合は、あらかじめその埋設物、架空線等の関係者と協議し、施工の各段階における保安上必要な措置、埋設物、架空線等の防護方法、立会の有無、緊急時の連絡先及び連絡方法等を決定しておかなければならぬ。									
10 発生材の処理	※構外搬出適切処理 発注者に引渡しを要する発生材 ・PCB含有物・金属類 工事現場において再利用を図るもの及び再資源化を図るもの									
11 石綿含有建材の事前調査	※工事着手に先立ち、目視及び貸与する設計図書等により石綿を含有している吹付け材、成形板、建築材料等の使用の有無について調査する。(1.4.1) 分析による石綿含有の調査 行う(下表による)・行わない 材料名 定性分析方法 定量分析方法 箇所 箇所 箇所 箇所 箇所 箇所 上記以外に調査が必要と思われる箇所があった場合は、監督員と協議すること。									
12 施工数量調査	調査範囲 図示 調査方法									
13 完成図等										
(1) 1.1.2 用語の定義										
(t) 「工事検査」とは、約款に基づく次の各事項の確認をするために発注者又は検査職員が行う検査をいい、工事の施工体制、施工状況、出来形、品質及び出来形の検査(ただし、②に係る検査を除く。)を含む。 ①工事の完成(約款第32条) ②部分払の請求に係る出来形部分又は部分払指定工事材料等(約款第38条) ③部分引渡しの指定部分に係る工事の完成(約款第39条) ④契約の解除時における出来形部分(約款第48条) ⑤必要があると認めたときの臨時検査(約款第50条)										
(2) 1.7.1 工事検査										
(2) 約款に基づく部分払を請求する場合は、当該請求に係る出来形部分等の算出方法について監督員の指示を受けるものとする。 (3) (1)の通知又は(2)の請求に基づく検査並びに約款第48条及び第50条に規定する検査は、発注者から通知された検査日に受ける。										
14 施工図等の取扱										
15 工事完成写真										
16 工事施工状況写真										
17 解体後の整地										
18 火気使用作業等										
19 再資源化等										
20 再資源化等										
21 处理に注意を要する建設廃棄物										
22 处理に注意を要する建設廃棄物										
23 处理に注意を要する建設廃棄物										
24 处理に注意を要する建設廃棄物										
25 处理に注意を要する建設廃棄物										
26 处理に注意を要する建設廃棄物										
27 处理に注意を要する建設廃棄物										
28 处理に注意を要する建設廃棄物										
29 处理に注意を要する建設廃棄物										
30 处理に注意を要する建設廃棄物										
31 处理に注意を要する建設廃棄物										
32 处理に注意を要する建設廃棄物										
33 处理に注意を要する建設廃棄物										
34 处理に注意を要する建設廃棄物										
35 处理に注意を要する建設廃棄物										
36 处理に注意を要する建設廃棄物										
37 处理に注意を要する建設廃棄物										
38 处理に注意を要する建設廃棄物										
39 处理に注意を要する建設廃棄物										
40 处理に注意を要する建設廃棄物										
41 处理に注意を要する建設廃棄物										
42 处理に注意を要する建設廃棄物										
43 处理に注意を要する建設廃棄物										
44 处理に注意を要する建設廃棄物										
45 处理に注意を要する建設廃棄物										
46 处理に注意を要する建設廃棄物										
47 处理に注意を要する建設廃棄物										
48 处理に注意を要する建設廃棄物										
49 处理に注意を要する建設廃棄物										
50 处理に注意を要する建設廃棄物										
51 处理に注意を要する建設廃棄物										
52 处理に注意を要する建設廃棄物										
53 处理に注意を要する建設廃棄物										
54 处理に注意を要する建設廃棄物										
55 处理に注意を要する建設廃棄物										
56 处理に注意を要する建設廃棄物										
57 处理に注意を要する建設廃棄物										
58 处理に注意を要する建設廃棄物										
59 处理に注意を要する建設廃棄物										
60 处理に注意を要する建設廃棄物										
61 处理に注意を要する建設廃棄物										
62 处理に注意を要する建設廃棄物										
63 处理に注意を要する建設廃棄物										
64 处理に注意を要する建設廃棄物										
65 处理に注意を要する建設廃棄物										
66 处理に注意を要する建設廃棄物										
67 处理に注意を要する建設廃棄物										
68 处理に注意を要する建設廃棄物										
69 处理に注意を要する建設廃棄物										
70 处理に注意を要する建設廃棄物										

6 石綿含有建材の除去及び処理	<p>② 石綿粉じん濃度測定</p> <table border="1"> <tr><td colspan="4">測定方法</td></tr> <tr><td colspan="4">・自動測定器による測定</td></tr> <tr><td colspan="2">測定名称</td><td colspan="2">測定方法</td></tr> <tr><td>・測定 4</td><td>・測定 5</td><td colspan="2">粉じん相対濃度(デジタル粉じん)計、バーティカルカウンター、繊維状粒子自動測定器(ワルタムファインミクター)等の粉じんを迅速に測定できる機器を用いた測定</td></tr> <tr><td colspan="4">・JIS K 3850-1に基づいた測定</td></tr> <tr> <td colspan="2">測定名称</td><td>サンブレルフィルタ 直径(mm)</td><td>試料の吸引流量(L/min)</td><td>試料の吸引時間(min)</td></tr> <tr><td>・測定 4</td><td>・測定 5</td><td>25</td><td>5</td><td>30</td></tr> <tr><td>・測定</td><td>・測定</td><td>47</td><td>10</td><td>120</td></tr> <tr><td>・測定</td><td>・測定</td><td>47</td><td>10</td><td>240</td></tr> <tr><td>・測定</td><td>・測定</td><td></td><td></td><td></td></tr> </table> <p>③ 石綿含有吹付け材の除去</p> <p>除去工法 (6.3.2) ※解体共仕第6章3節による。</p> <p>4 石綿含有保温材等の除去</p> <p>除去工法 (6.4.1) ※粉じん飛散抑制剤等による湿潤化の後、手はらしで行う。 ・搔き落し・破碎・切断等による除去を行なう。 ※「3 石綿含有吹付け材の除去」により、作業場を隔離する。</p> <p>5 除去した石綿含有吹付け材等のこん包及び飛散防止 (6.3.2) (6.4.3) ※密封処理(二重袋梱包) ※湿潤化 ・固型化(※セメント固化)</p> <p>6 石綿含有成形板の除去</p> <p>作業場の区画 (6.5.1) 建物内部で除去を行う場合、除去作業場所と他の場所を隔てるため、閉鎖部位(出入口、換気口、窓等)は閉じ、ガラスの破損箇所等で閉なっている部位を養生シート等で塞ぐ。 石綿含有成形板の種類</p> <table border="1"> <tr><td>材 料 名</td><td>使 用 部 位</td><td>厚さ(mm)</td><td>備 考</td></tr> <tr><td>アスペル</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>フレキシブルボード</td><td></td><td>5</td><td></td></tr> <tr><td>フレキシブルボード</td><td></td><td>5</td><td></td></tr> <tr><td>フレキシブルボード</td><td></td><td>5</td><td></td></tr> </table> <p>※上記以外に石綿含有が疑われる建材があった場合は、速やかに監督員と協議すること。</p> <p>7 石綿含有仕上塗材の除去</p> <p>除去工法 (6.6.1) ・集じん装置付き超高压洗浄工法 ・剥離剤併用手工具ケレン工法 ・集じん装置付きディスクグラインダーケレン工法 ・ 石綿則及び大気汚染防止法に基づき除去を行い、定められた工法による除去が困難な場合は、監督職員と協議すること。</p> <p>8 除去した石綿含有吹付け材等の保管、運搬、処分等</p> <p>除去した石綿等の処理 (6.3.3) (6.4.3) (6.5.3) (6.6.4) ※各種廃棄物分類に応じた最終処分場で埋立処分 ・中間処理 ・アスペストの中間処理に適する溶融施設において溶融処理 ・大臣認定を受けた無害化処理施設において無害化処理</p>	測定方法				・自動測定器による測定				測定名称		測定方法		・測定 4	・測定 5	粉じん相対濃度(デジタル粉じん)計、バーティカルカウンター、繊維状粒子自動測定器(ワルタムファインミクター)等の粉じんを迅速に測定できる機器を用いた測定		・JIS K 3850-1に基づいた測定				測定名称		サンブレルフィルタ 直径(mm)	試料の吸引流量(L/min)	試料の吸引時間(min)	・測定 4	・測定 5	25	5	30	・測定	・測定	47	10	120	・測定	・測定	47	10	240	・測定	・測定				材 料 名	使 用 部 位	厚さ(mm)	備 考	アスペル				フレキシブルボード		5		フレキシブルボード		5		フレキシブルボード		5		7 追加特記	<p>⑤ 工事機械(移動式クレーン)</p> <p>※移動式クレーンの選定に当たっては、自立できるもので、施工条件、近隣環境等と施工計画との関連を検討して、安全な作業ができる能力を持った機械を選定しなければならない。 ※移動式クレーンを使用する場合には、作業範囲、作業条件を考慮して、安定度接地圧、アウトリガーの反力等の検討・確認を行い、適切な作業地盤上で使用しなければならない。 ※移動式クレーンを使用する場合には、高所及び敷地周辺から、吊荷、吊具等の落下、飛散等に十分注意すると共に、これらによる危害を防止するための措置を講じなければならない。</p> <p>(排出ガス対策型等建設機械)</p> <p>※共通事項特記仕様書「排ガス対策型建設機械等に関する特記仕様書」による。</p> <p>6 建設廃棄物の処理</p> <p>1 再生資材の利用 下記資材の使用に際し、再生資材を利用すること。</p> <table border="1"> <tr><td>再 生 資 材 名</td><td>規 格</td><td>使 用 箇 所</td><td>再資源化施設名・所在地</td><td>備 考</td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </table> <p>2 建設発生土の利用 盛土等に使用する発生土は、下記の工事からの建設発生土を利用すること。</p> <table border="1"> <tr><td>発注機関</td><td>工 事 名</td><td>発 生 場 所</td><td>施工会社名・連絡先</td><td>備 考</td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </table> <p>3 建設発生土の搬出 工事の施工により発生する建設発生土は、下記の場所に搬出するものとして積算している。</p> <table border="1"> <tr><td>受入工事名／施設名称</td><td>建設発生土</td><td></td></tr> <tr><td>工事場所／施設所在地</td><td>井上産業(株)</td><td></td></tr> <tr><td>連絡先</td><td>南魚沼市九日町3934</td><td></td></tr> <tr><td>仮置場所の有無</td><td>無</td><td></td></tr> <tr><td>備考</td><td>025-777-3173</td><td></td></tr> </table> <p>4 建設廃棄物の搬出 工事の施工により発生する廃棄物は、下記の場所に搬出するものとして積算している。</p> <table border="1"> <tr><td>搬出する廃棄物名</td><td>金属屑</td><td>コンクリート・モルタル・アスファルト</td></tr> <tr><td>処理施設名</td><td>(有)渡辺鋼鉄店</td><td>桜井石材リサイクルプラント</td></tr> <tr><td>施設所在地</td><td>魚沼市四日町381-1</td><td>魚沼市下倉1241-1</td></tr> <tr><td>連絡先</td><td>025-792-6140</td><td>025-792-0353</td></tr> <tr><td>備考</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>搬出する廃棄物名</td><td>硝子・陶磁器屑</td><td>廃プラスチック</td></tr> <tr><td>処理施設名</td><td>魚沼環境(株)</td><td>魚沼環境(株)</td></tr> <tr><td>施設所在地</td><td>長岡市川口田麦山109</td><td>長岡市川口田麦山109</td></tr> <tr><td>連絡先</td><td>0258-89-2921</td><td>0258-89-2921</td></tr> <tr><td>備考</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>搬出する廃棄物名</td><td>木屑</td><td>ホリ塩化ビニル等混合物</td></tr> <tr><td>処理施設名</td><td>魚沼環境(株)</td><td>魚沼環境(株)</td></tr> <tr><td>施設所在地</td><td>長岡市川口田麦山109</td><td>長岡市川口田麦山109</td></tr> <tr><td>連絡先</td><td>0258-89-2921</td><td>0258-89-2921</td></tr> <tr><td>備考</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>搬出する廃棄物名</td><td>石綿廃棄物</td><td></td></tr> <tr><td>処理施設名</td><td>(株)フィルテック</td><td></td></tr> <tr><td>施設所在地</td><td>岐阜県可児市広見1-47</td><td></td></tr> <tr><td>連絡先</td><td>0257-62-2121</td><td></td></tr> <tr><td>備考</td><td></td><td></td></tr> </table> <p>上表は積算上の条件であり、処理施設を指定するものではない。 なお、受注者の提示する施設と異なる場合においても設計変更の対象としない。 ただし、現場条件や数量の変更等、受注者の責によるものでない事項についてはこの限りではない。</p> <p>5 建設リサイクル法の対象建設工事において、特定建設資材廃棄物の再資源化等が完了したときは、同法第18条に基づき再資源化等完了報告書を提出すること。</p> <p>6 再生資源利用計画書を作成するものとする。</p> <p>7 再生資源利用促進計画書を作成するものとする。</p> <p>8 自ら産業廃棄物を運搬・処分する場合以外は、委託契約書の写しを提出すること。</p> <p>9 特殊な副産物の処理等については、解体共仕第7章3節による。</p>	再 生 資 材 名	規 格	使 用 箇 所	再資源化施設名・所在地	備 考											発注機関	工 事 名	発 生 場 所	施工会社名・連絡先	備 考											受入工事名／施設名称	建設発生土		工事場所／施設所在地	井上産業(株)		連絡先	南魚沼市九日町3934		仮置場所の有無	無		備考	025-777-3173		搬出する廃棄物名	金属屑	コンクリート・モルタル・アスファルト	処理施設名	(有)渡辺鋼鉄店	桜井石材リサイクルプラント	施設所在地	魚沼市四日町381-1	魚沼市下倉1241-1	連絡先	025-792-6140	025-792-0353	備考			搬出する廃棄物名	硝子・陶磁器屑	廃プラスチック	処理施設名	魚沼環境(株)	魚沼環境(株)	施設所在地	長岡市川口田麦山109	長岡市川口田麦山109	連絡先	0258-89-2921	0258-89-2921	備考			搬出する廃棄物名	木屑	ホリ塩化ビニル等混合物	処理施設名	魚沼環境(株)	魚沼環境(株)	施設所在地	長岡市川口田麦山109	長岡市川口田麦山109	連絡先	0258-89-2921	0258-89-2921	備考			搬出する廃棄物名	石綿廃棄物		処理施設名	(株)フィルテック		施設所在地	岐阜県可児市広見1-47		連絡先	0257-62-2121		備考						
測定方法																																																																																																																																																																																	
・自動測定器による測定																																																																																																																																																																																	
測定名称		測定方法																																																																																																																																																																															
・測定 4	・測定 5	粉じん相対濃度(デジタル粉じん)計、バーティカルカウンター、繊維状粒子自動測定器(ワルタムファインミクター)等の粉じんを迅速に測定できる機器を用いた測定																																																																																																																																																																															
・JIS K 3850-1に基づいた測定																																																																																																																																																																																	
測定名称		サンブレルフィルタ 直径(mm)	試料の吸引流量(L/min)	試料の吸引時間(min)																																																																																																																																																																													
・測定 4	・測定 5	25	5	30																																																																																																																																																																													
・測定	・測定	47	10	120																																																																																																																																																																													
・測定	・測定	47	10	240																																																																																																																																																																													
・測定	・測定																																																																																																																																																																																
材 料 名	使 用 部 位	厚さ(mm)	備 考																																																																																																																																																																														
アスペル																																																																																																																																																																																	
フレキシブルボード		5																																																																																																																																																																															
フレキシブルボード		5																																																																																																																																																																															
フレキシブルボード		5																																																																																																																																																																															
再 生 資 材 名	規 格	使 用 箇 所	再資源化施設名・所在地	備 考																																																																																																																																																																													
発注機関	工 事 名	発 生 場 所	施工会社名・連絡先	備 考																																																																																																																																																																													
受入工事名／施設名称	建設発生土																																																																																																																																																																																
工事場所／施設所在地	井上産業(株)																																																																																																																																																																																
連絡先	南魚沼市九日町3934																																																																																																																																																																																
仮置場所の有無	無																																																																																																																																																																																
備考	025-777-3173																																																																																																																																																																																
搬出する廃棄物名	金属屑	コンクリート・モルタル・アスファルト																																																																																																																																																																															
処理施設名	(有)渡辺鋼鉄店	桜井石材リサイクルプラント																																																																																																																																																																															
施設所在地	魚沼市四日町381-1	魚沼市下倉1241-1																																																																																																																																																																															
連絡先	025-792-6140	025-792-0353																																																																																																																																																																															
備考																																																																																																																																																																																	
搬出する廃棄物名	硝子・陶磁器屑	廃プラスチック																																																																																																																																																																															
処理施設名	魚沼環境(株)	魚沼環境(株)																																																																																																																																																																															
施設所在地	長岡市川口田麦山109	長岡市川口田麦山109																																																																																																																																																																															
連絡先	0258-89-2921	0258-89-2921																																																																																																																																																																															
備考																																																																																																																																																																																	
搬出する廃棄物名	木屑	ホリ塩化ビニル等混合物																																																																																																																																																																															
処理施設名	魚沼環境(株)	魚沼環境(株)																																																																																																																																																																															
施設所在地	長岡市川口田麦山109	長岡市川口田麦山109																																																																																																																																																																															
連絡先	0258-89-2921	0258-89-2921																																																																																																																																																																															
備考																																																																																																																																																																																	
搬出する廃棄物名	石綿廃棄物																																																																																																																																																																																
処理施設名	(株)フィルテック																																																																																																																																																																																
施設所在地	岐阜県可児市広見1-47																																																																																																																																																																																
連絡先	0257-62-2121																																																																																																																																																																																
備考																																																																																																																																																																																	
7 追加特記	<p>1 公共事業労務費調査への協力</p> <p>2 工事監理方式</p> <p>3 適用基準等</p> <p>4 工事成績評定</p> <p>5 工事機械(機械の選定)</p> <p>(組立及び解体)</p> <p>(使用及び移動)</p>	<p>※協力する</p> <p>共同監理・有り・無し</p> <p>・當緒工事電子納品要領(国土交通省大臣官房工務省當緒部整備課施設評価室監修) ※工事運行マニュアル(新潟県土木部都市局當緒課作成)</p> <p>※受注者は、工事成績評定の対象となる工事施工において、自ら立案し実施した創意工夫や工事特性に関する項目、または地域社会への貢献として評価できる項目に関する事項について、工事完了までに所定の様式により提出することができる。(様式等は、工事運行マニュアルによる。)</p> <p>※機械の選定に当たっては、地域の安全及び環境対策上、転倒、騒音、振動等について十分注意して行なわなければならない。また工事規模、施工方法等に見合った、安全な作業ができる能力をもった機械を選定しなければならない。 機械の能力を十分に把握・検討し、その能力を超えて使用してはならない。</p> <p>※機械の組立及び解体に当たっては、機械に精通した者の直接の指導により、定められた手順を厳守しなければならない。</p> <p>※建設機械を使用し又は移動させる場合は、機械類に関する関係法令を厳守し、架線その他の構造物に接触し、若しくは定められた範囲以上に近接し、又は道路等に損害を与えることがないようにしなければならない。 ※建設機械を作動させる範囲は、原則として工事現場内としなければならない。 やむを得ず工事現場外で使用させる場合には、作業範囲内へ立ち入りを制限する等措置を講じなければならない。</p> <p>※架線、構造物又は工事現場の境界に近接して建設機械を使用する場合には、車止めの措置、ブームの回転に対するストップバーの使用、近接電線に対する絶縁材の装着、見張り員の配置等の措置を講じなければならない。</p>																																																																																																																																																																															
備考		<p>⑩ 有価物について 当該工事における、有価物については下記の通り取り扱う。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 鉄屑等金属類及び電線等は有価物として処分を行うこと。 2) 数量はスラップ業者の計量伝票を根拠とする。 3) 鉄屑等有価物の売り払い明細書を作成し、市に納入すること。 4) 納入方法は契約後に市が発行する納付書により入金をすること。 <p>⑪ 協議について 建設工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、1~10の指定や条件によりがたい場合は、速やかに監督員に報告し、協議すること。</p>																																																																																																																																																																															
仕様書(そのⅡ)																																																																																																																																																																																	
					工事名称	旧入広瀬中学校等解体撤去工事</td																																																																																																																																																																											



外部仕上表

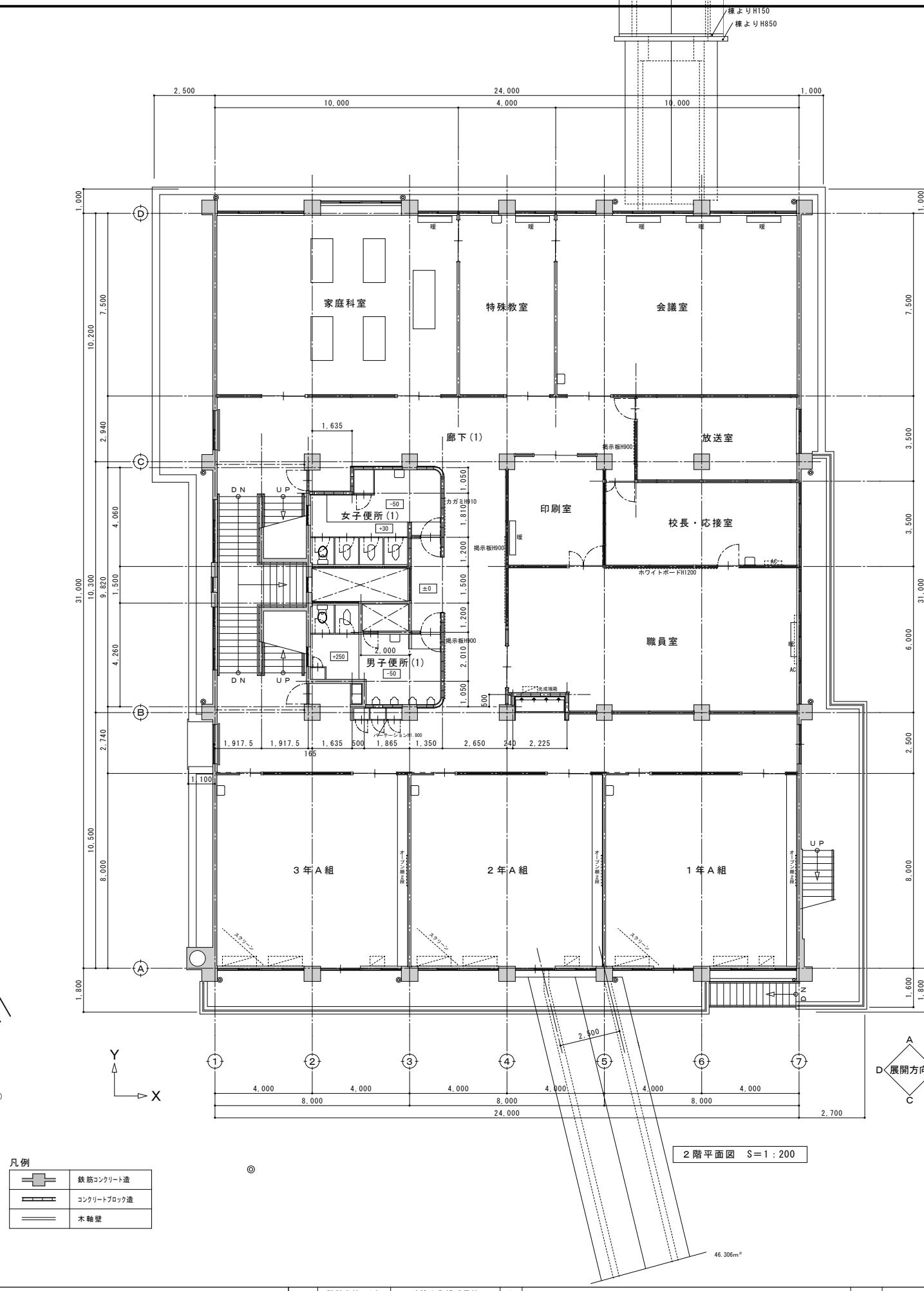
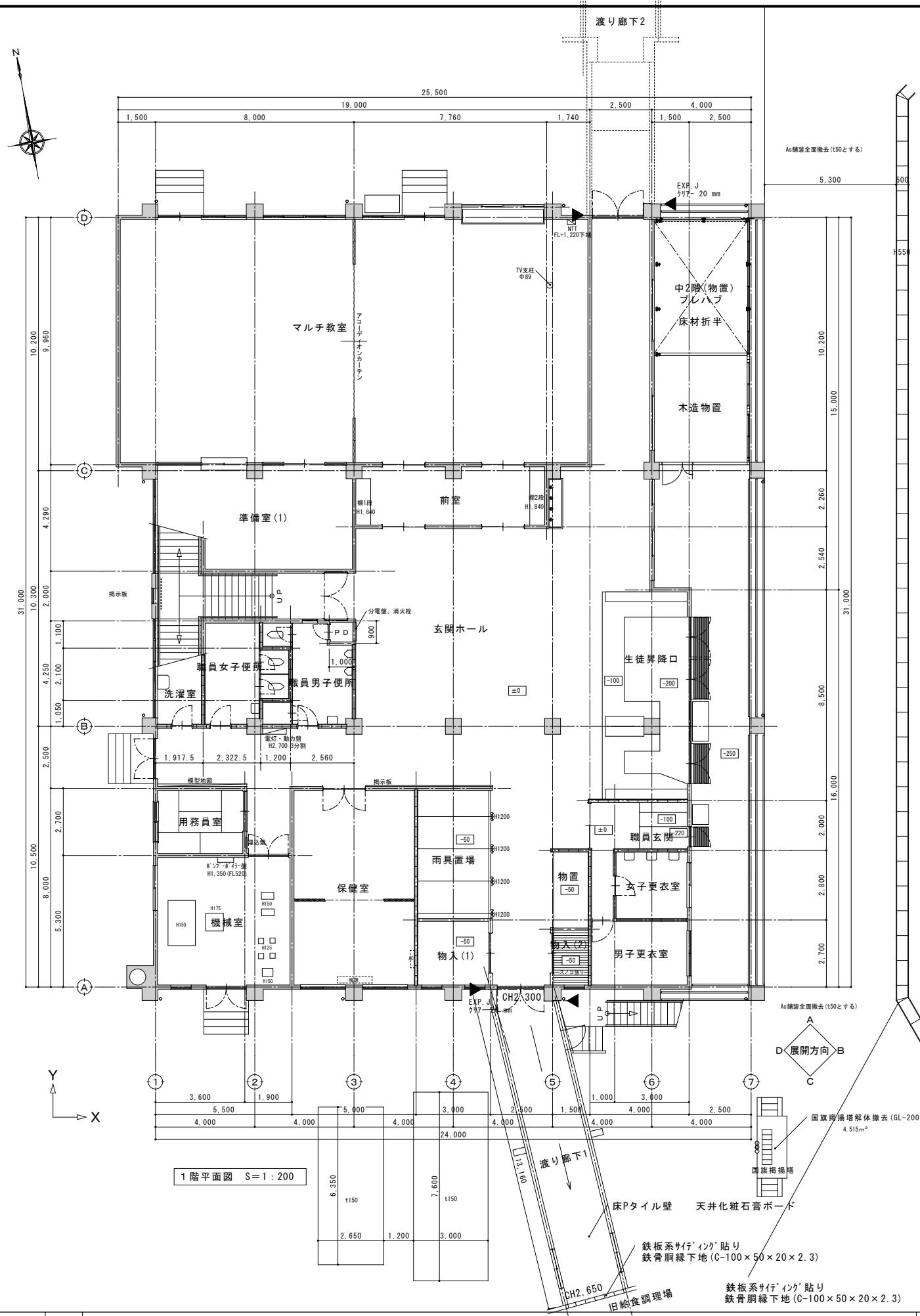
位置	建設仕上	現況仕上	石綿含有について
屋根	アスファルト防水8層(均しモルタル15mm As防水層 シンターコンクリート90mm 防水モルタル金コート仕上20mm 勾配1/150) 伸縮目地 ASコンパウンド スラブ下端タイロフォーム20mm打込	同左 シート防水密着工法	サンプル採取 アスファルト防水層に含有(Tr) レベル3
庇	コンクリート打放し 庇裏白セメント吹付	同左	
外壁	モルタル塗り刷毛引き仕上 アクリル系リシン吹付 化粧目地切	同左	
柱	コンクリート打放し	同左	
建具	アルミサッシ(見込み60mm)一部スチールドア	同左	
地覆	モルタル塗り刷毛引き	同左	
バルコニー	床モルタル金コート仕上30mmパンティックス防水 天井コンクリート打放し白セメント吹付	同左	
ボーチ	床モルタル金コート仕上25mm化粧目地切 天井木セメント板25mm打込 モルタル塗り刷毛引きアクリルリシン吹付 段モルタル金コートノンシリップタイル	同左	
外部階段	踏面、込みモルタル塗り金ゴー他コントローラー打放し白セメント吹付 手摺鉄製SOP	同左	
煙突	コンクリート打放し内管ガススタックΦ550mm	同左	見なし有 レベル2
犬走り	モルタル金コート仕上 側溝U型溝 内巾150mm	同左	

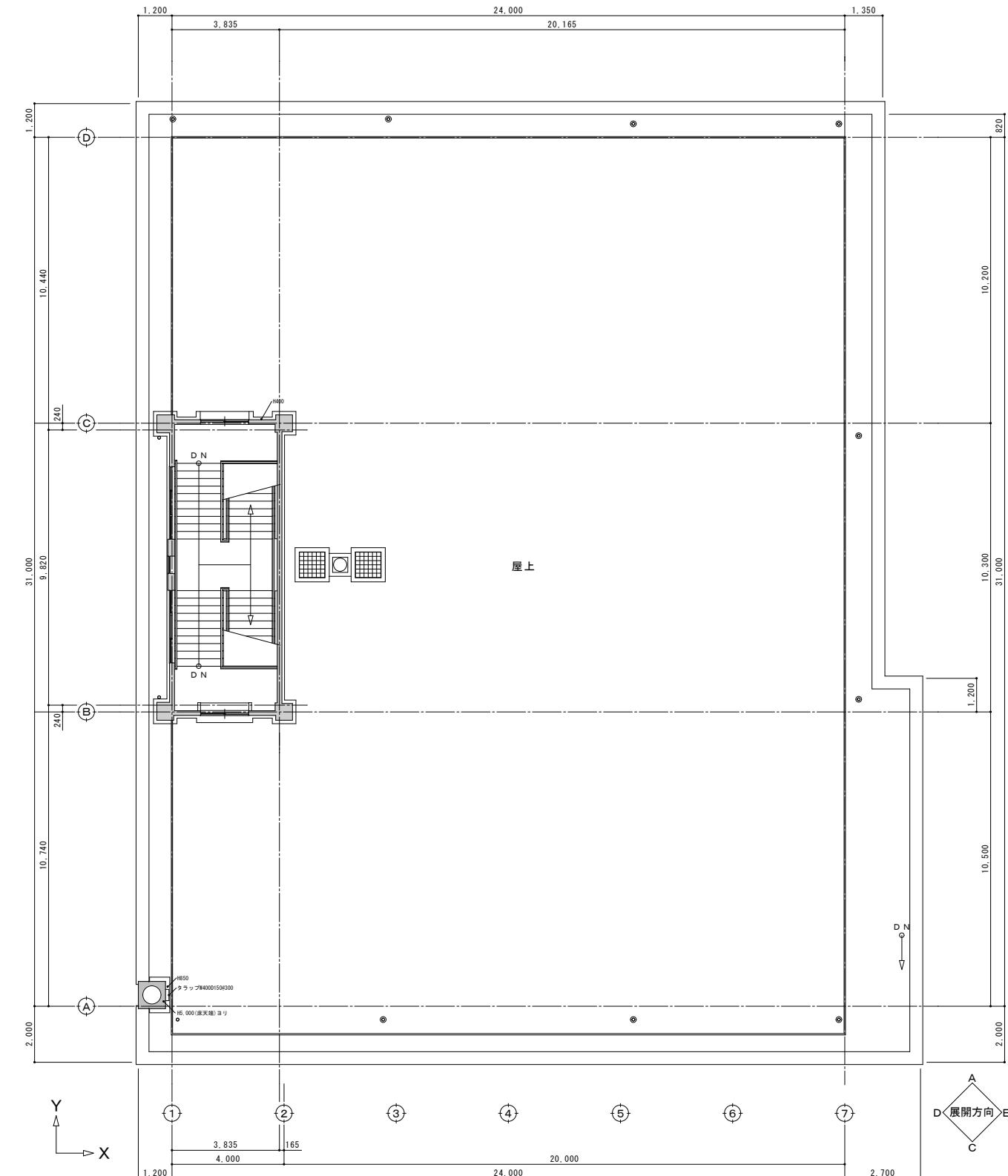
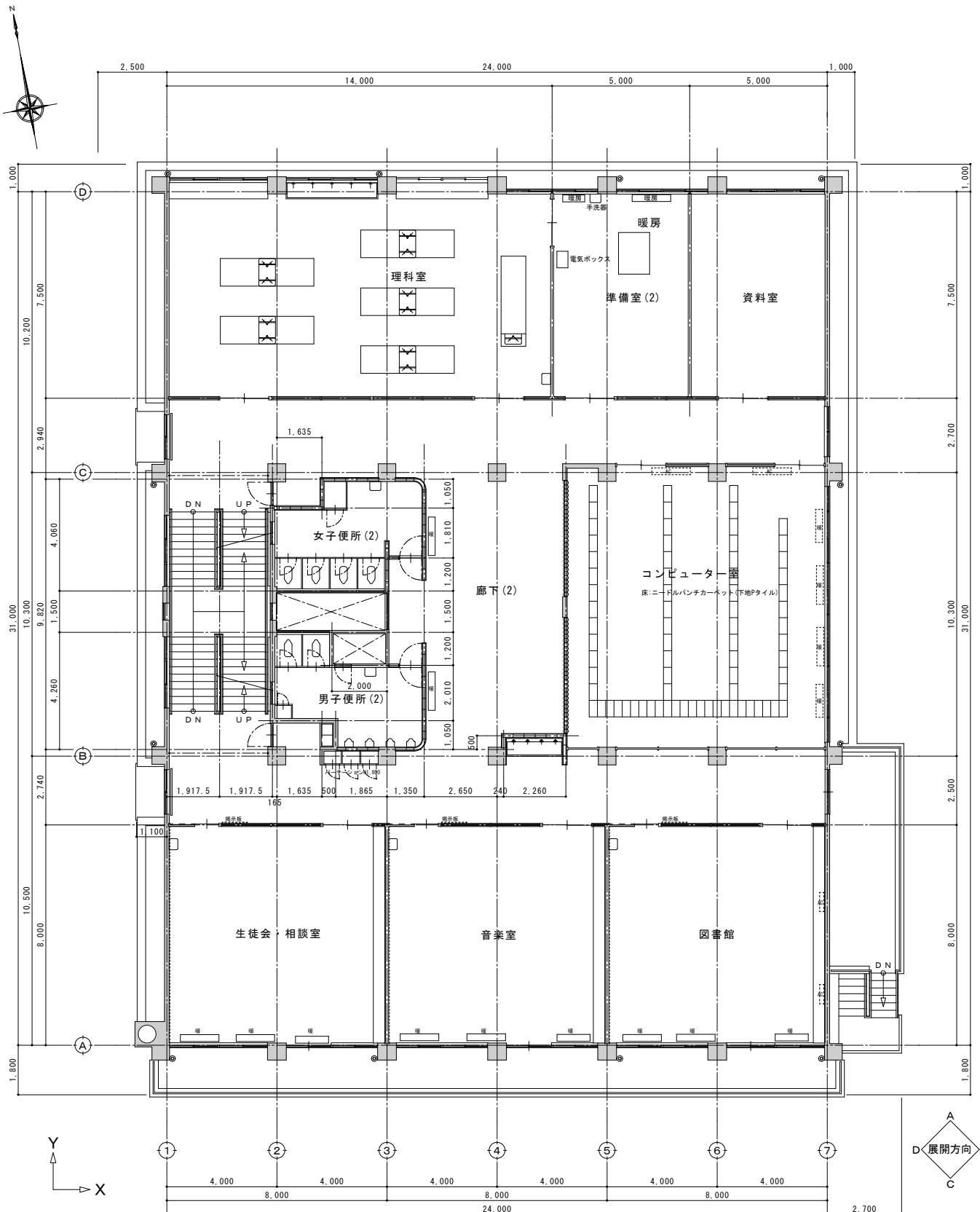
内部仕上表

階	室名	床	巾木・	腰壁・	壁	天井	石綿含有について
1階	生徒昇降口	建設時 クリアータイプ貼り	人造石研ぎ出仕上	モルタル金コートEmp塗りH=1,800	モルタル金コートラスター塗り	φ4.5mmニヤタイプ I キクスイヒルトン吹付	
	職員玄関	現況 全上	全上	モルタル金コートEmp塗りH=1,800	モルタル金コートラスター塗り	φ4.5mmニヤタイプ I キクスイヒルトン吹付	
	雨具置場	建設時 クリアータイプ貼り	全上	モルタル金コート	モルタル金コートラスター塗り	φ4.5mmニヤタイプ I キクスイヒルトン吹付	
	玄関ホール	現況 全上 石綿含有	全上	モルタル金コートEmp塗り一部木製	モルタル金コートEmp塗りH=1,800一部スタイロバーテーションOP塗り一部5mmニヤ目透しOP塗り	モルタル金コートEmp塗りH=1,800一部スタイロバーテーションOP塗り一部5mmニヤ目透しOP塗り	φ4.5mmニヤタイプ I キクスイヒルトン吹付
	マルチ教室	建設時 ウッドプロテクト貼り、モルタル金コート化粧目地切	全上	モルタル金コートEmp塗り一部木製	モルタル金コートEmp塗りH=1,800一部スタイロバーテーションOP塗り一部5mmニヤ目透しOP塗り	モルタル金コートEmp塗りH=1,800一部スタイロバーテーションOP塗り一部5mmニヤ目透しOP塗り	φ9mm東洋吸音ランダム 600×300
	前室	建設時 Pタイル	全上	モルタル金コートEmp塗り一部木製	モルタル金コートラスター塗りH=1,800一部スタイロバーテーションOP塗り	モルタル金コートラスター塗りH=1,800一部スタイロバーテーションOP塗り	φ9mm東洋吸音ランダム 600×300
	準備室(1)	現況 全上 石綿含有	全上	モルタル金コートEmp塗り一部木製	モルタル金コートラスター塗りH=1,800一部スタイロバーテーションOP塗り	モルタル金コートラスター塗りH=1,800一部スタイロバーテーションOP塗り	φ9mm東洋吸音ランダム 600×300
	女子更衣室	建設時 Pタイル	全上	モルタル金コートEmp塗り一部木製	モルタル金コートラスター塗りH=1,800一部スタイロバーテーションOP塗り	モルタル金コートラスター塗りH=1,800一部スタイロバーテーションOP塗り	φ9mm東洋吸音ランダム 600×300
	男子更衣室	現況 全上 石綿含有	全上	モルタル金コートEmp塗り一部木製	モルタル金コートEmp塗りH=1,800	モルタル金コートラスター塗りH=1,800	φ9mm東洋吸音ランダム 600×300
	物置	建設時 クリアータイプ貼り	全上	モルタル金コート	モルタル金コートEmp塗りH=1,800	モルタル金コートラスター塗りH=1,800	φ4.5mmニヤタイプ I キクスイヒルトン吹付
	物入(1)	建設時 クリアータイプ貼り	全上	モルタル金コート	モルタル金コートラスター塗り	モルタル金コートラスター塗り	φ4.5mmニヤタイプ I キクスイヒルトン吹付
	物入(2)	現況 木床組みニヤ貼り	全上	モルタル金コート	モルタル金コートラスター塗り	モルタル金コートラスター塗り	φ4.5mmニヤタイプ I キクスイヒルトン吹付
	保健室	建設時 Pタイル	全上 石綿含有	モルタル金コートEmp塗り一部木製	モルタル金コートEmp塗りH=1,800一部スタイロバーテーションOP塗り一部5mmニヤ目透しOP塗り	モルタル金コートラスター塗りH=1,800一部スタイロバーテーションOP塗り	φ9mm東洋吸音ランダム 600×300
	職員女子便所	建設時 モザイクタイル	全上	モザイクタイルH=1,200	モザイクタイル貼り	モザイクタイル貼り	φ4mm石綿板キスイヒルトン吹付
	職員男子便所	建設時 モザイクタイル	全上	モザイクタイルH=1,200	モザイクタイル貼り	モザイクタイル貼り	φ4mm石綿板キスイヒルトン吹付
	機械室	建設時 モルタル金コート仕上	全上	モルタル金コート	モルタル塗り刷毛引き	モルタル塗り刷毛引き	φ25mm木セメント板白セメント吹付
	用務員室	現況 豪寄せ	全上	モザイクタイル貼り	モザイクタイル貼り	モザイクタイル貼り	杉板ハイカット貼り
	渡り廊下1	建設時 Pタイル	全上 石綿含有	モルタル金コートEmp塗り	モルタル金コートEmp塗りEmp塗り	モルタル金コートEmp塗りEmp塗り	木製下地 化粧石膏ボード(スマートレーチス②25吹付)
		現況 全上 石綿含有	全上	モルタル金コートEmp塗り	モルタル金コートEmp塗り	モルタル金コートEmp塗り	スマートレーチス②25 含有 レベル1
							床Pタイル、接着剤 石綿含有 レベル3

2階	3年A組	建設時 Pタイル	モルタル金コートEmp塗り一部木製	モルタル金コートEmp塗りH=1,800一部スタイロバーテーションOP塗り一部5mmニヤ目透しOP塗り	モルタル金コートEmp塗りH=1,800一部スタイロバーテーションOP塗り一部5mmニヤ目透しOP塗り	φ9mm東洋吸音ランダム 600×300	
	2年A組	建設時 Pタイル	モルタル金コートEmp塗り一部木製	モルタル金コートEmp塗りH=1,800一部スタイロバーテーションEmp塗り一部5mmニヤ目透しOP塗り	モルタル金コートEmp塗りH=1,800一部スタイロバーテーションOP塗り一部5mmニヤ目透しOP塗り	φ9mm東洋吸音ランダム 600×300	
	1年A組	建設時 Pタイル	モルタル金コートEmp塗り一部木製	モルタル金コートEmp塗りH=1,800一部スタイロバーテーションOP塗り一部5mmニヤ目透しOP塗り	モルタル金コートEmp塗りH=1,800一部スタイロバーテーションOP塗り一部5mmニヤ目透しOP塗り	φ9mm東洋吸音ランダム 600×300	
	会議室	建設時 Pタイル	モルタル金コートEmp塗り一部木製	モルタル金コートEmp塗りH=1,800一部スタイロバーテーションOP塗り一部5mmニヤ目透しOP塗り	モルタル金コートEmp塗りH=1,800一部スタイロバーテーションOP塗り一部5mmニヤ目透しOP塗り	φ9mm東洋吸音ランダム 600×300	
	特殊教室	建設時 Pタイル	モルタル金コートEmp塗り一部木製	モルタル金コートEmp塗りH=1,800一部スタイロバーテーションOP塗り一部5mmニヤ目透しOP塗り	モルタル金コートEmp塗りH=1,800一部スタイロバーテーションOP塗り一部5mmニヤ目透しOP塗り	φ9mm東洋吸音ランダム 600×300	
	家庭科室	建設時 シールドア	モルタル金コートEmp塗り一部木製	モルタル金コートEmp塗りH=1,800一部スタイロバーテーションOP塗り一部6mm石綿板自透し	モルタル金コートEmp塗りH=1,800一部スタイロバーテーションOP塗り一部6mm石綿板自透し	φ9mm東洋吸音ランダム 600×300×9	床Pタイル、接着剤 石綿含有 レベル3 壁石綿板 見なし石綿含有 レベル3
	職員室	建設時 Pタイル	モルタル金コートEmp塗り一部木製	モルタル金コートEmp塗りH=1,800一部スタイロバーテーションOP塗り	モルタル金コートEmp塗りH=1,800一部スタイロバーテーションOP塗り	φ9mm東洋吸音ランダム 600×300×9	床Pタイル、接着剤 石綿含有 レベル3
	校長・応接室	建設時 Pタイル	モルタル金コートEmp塗り一部木製	モルタル金コートEmp塗り布貼り	モルタル金コートEmp塗り布貼り	φ9mm東洋吸音ランダム 600×300×9	床Pタイル、接着剤 石綿含有 レベル3
	印刷室	建設時 Pタイル	モルタル金コートEmp塗り一部木製	モルタル金コートEmp塗り	モルタル金コートEmp塗り	φ9mm東洋吸音ランダム 600×300	床Pタイル、接着剤 石綿含有 レベル3
	放送室	建設時 Pタイル	木製OP塗り	ミキートン600×300×12	ミキートン600×300×12	ミキートン600×300×12	床Pタイル、接着剤 石綿含有 レベル3
	廊下(1)	建設時 Pタイル	モルタル金コートEmp塗り一部木製	モルタル金コートEmp塗りH=1,800一部スタイロバーテーションOP塗り	モルタル金コートラスター塗り一部スタイロバーテーションOP塗り	φ4.5mmニヤタイプ I キクスイヒルトン吹付	床Pタイル、接着剤 石綿含有 レベル3
	女子便所(1)	現況 全上	モザイクタイル貼り	モザイクタイル貼りH=1,200	モザイクタイル貼り	モザイクタイル貼り	φ4mm石綿板キスイヒルトン吹付
	男子便所(1)	建設時 モザイクタイル貼り	全上	モザイクタイル貼りH=1,200	モザイクタイル貼り	モザイクタイル貼り	φ4mm石綿板キスイヒルトン吹付
	階段室(1)	建設時 Pタイル	モルタル金コート	モルタル金コートH=1,800一部スタイロバーテーションOP塗り	モルタル金コートH=1,800一部スタイロバーテーションOP塗り	φ4.5mmニヤタイプ I キクスイヒルトン吹付	床Pタイル、接着剤 石綿含有 レベル3
		現況 全上 石綿含有	全上	モルタル金コート	モルタル金コート	モルタル金コート	床Pタイル、接着剤 石綿含有 レベル3

3階	生徒会・相談室	建設時 Pタイル	モルタル金コートEmp塗り一部木製	モルタル金コートEmp塗りH=1,800一部スタイロバーテーションOP塗り一部5mmニヤ目透しOP塗り	モルタル金コートラスター塗り一部スタイロバーテーションP塗り一部5mmニヤ目透しOP塗り	φ9mm東洋吸音ランダム 600×300	
	音楽室	建設時 Pタイル	モルタル金コートEmp塗り一部木製	モルタル金コートEmp塗りH=1,800一部スタイロバーテーションOP塗り一部5mmニヤ目透しOP塗り	モルタル金コートラスター塗り一部スタイロバーテーションP塗り一部5mmニヤ目透しOP塗り	φ9mm東洋吸音ランダム 600×300	
	図書館	建設時 Pタイル	モルタル金コートEmp塗り一部木製	モルタル金コートEmp塗りH=1,800一部スタイロバーテーションOP塗り一部5mmニヤ目透しOP塗り	モルタル金コートラスター塗り一部スタイロバーテーションP塗り一部5mmニヤ目透しOP塗り	φ9mm東洋吸音ランダム 600×300	
	資料室	建設時 Pタイル	モルタル金コートEmp塗り一部木製	モルタル金コートEmp塗りH=1,800一部スタイロバーテーションOP塗り一部5mmニヤ目透しOP塗り	モルタル金コートラスター塗り一部スタイロバーテーションP塗り一部5mmニヤ目透しOP塗り	φ9mm東洋吸音ランダム 600×300	
	準備室(2)	建設時 Pタイル	モルタル金コートEmp塗り一部木製	モルタル金コートEmp塗りH=1,800一部スタイロバーテーションOP塗り一部5mmニヤ目透しOP塗り	モルタル金コートラスター塗り一部スタイロバーテーションP塗り一部5mmニヤ目透しOP塗り	φ9mm東洋吸音ランダム 600×300	
	理科室	建設時 Pタイル	モルタル金コートEmp塗り一部木製	モルタル金コートEmp塗りH=1,800一部スタイロバーテーションOP塗り一部5mmニヤ目透しOP塗り	モルタル金コートラスター塗り一部スタイロバーテーションP塗り一部5mmニヤ目透しOP塗		





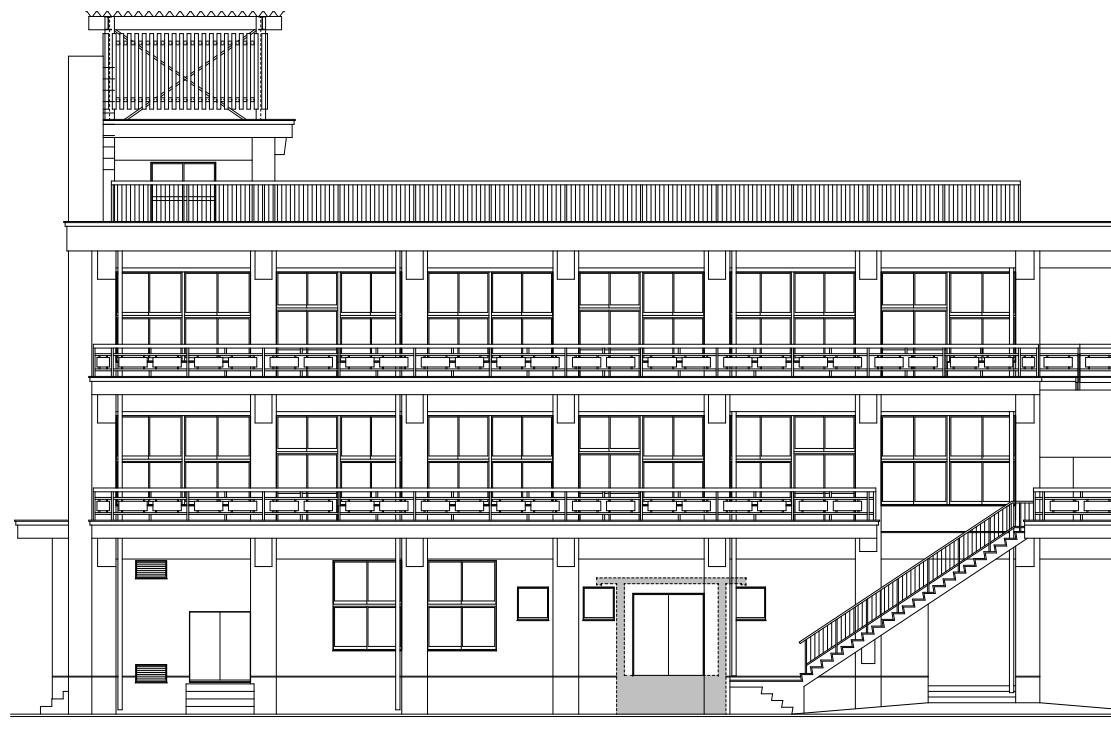
備考

有限会社 サクライ設計
新潟県魚沼市小出島1209番地16（小出東町）
一級建築士事務所登録（り）第1925号 TEL 025-792-3586・FAX 792-0990
一級建築士登録 第212355号 管理建築士 浅井守人

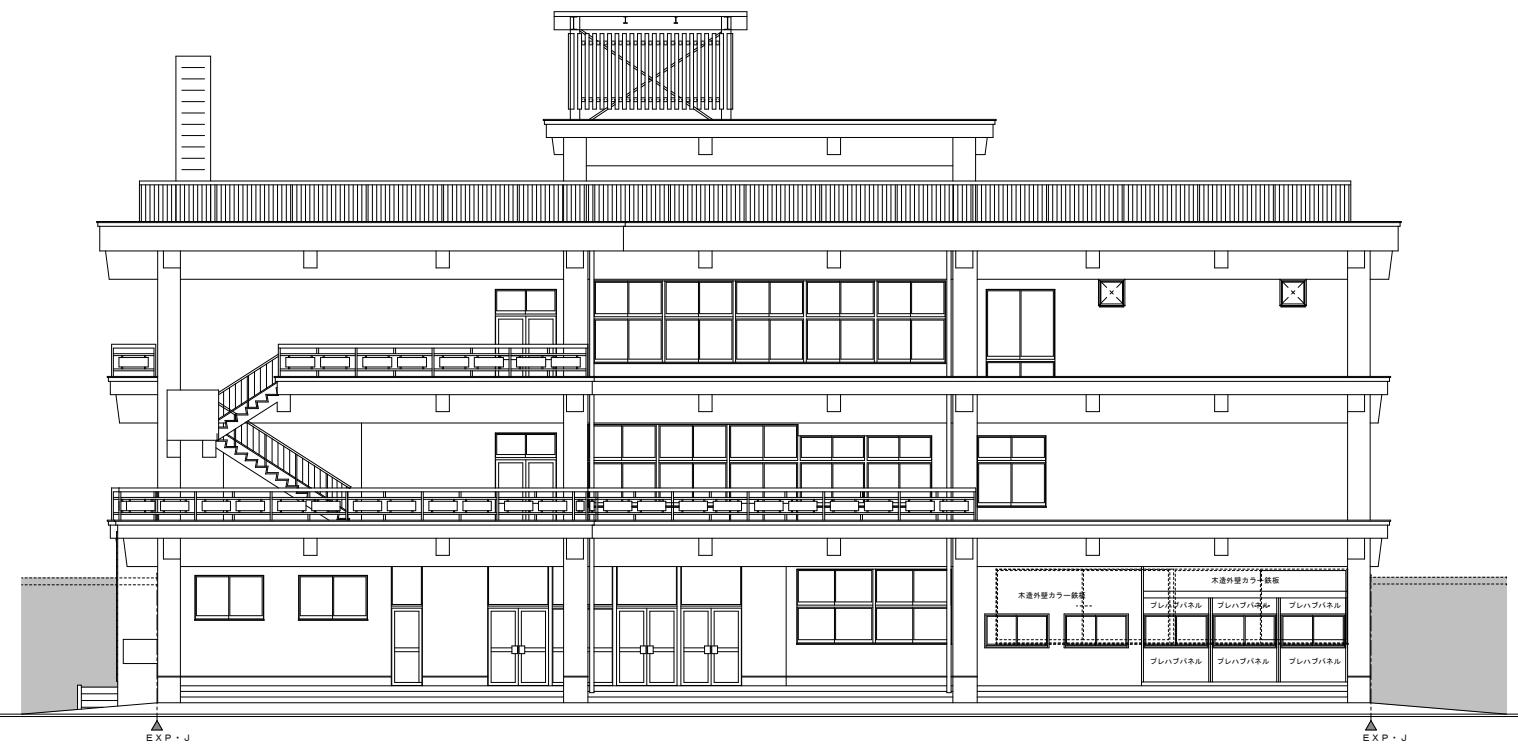
設計者等 氏名 建築士登録番号等 印 工事名称
五十嵐正充 一級建築士登録 第129518号

年月日 2025.11
図面名称 旧入広瀬中学校等解体撤去工事
3階・ベントハウス屋上平面図（校舎棟）

図面番号 A-03
電機
縮尺 1/200



南側立面図 S=1:200



東側立面図 S=1:200



北側立面図 S=1:200

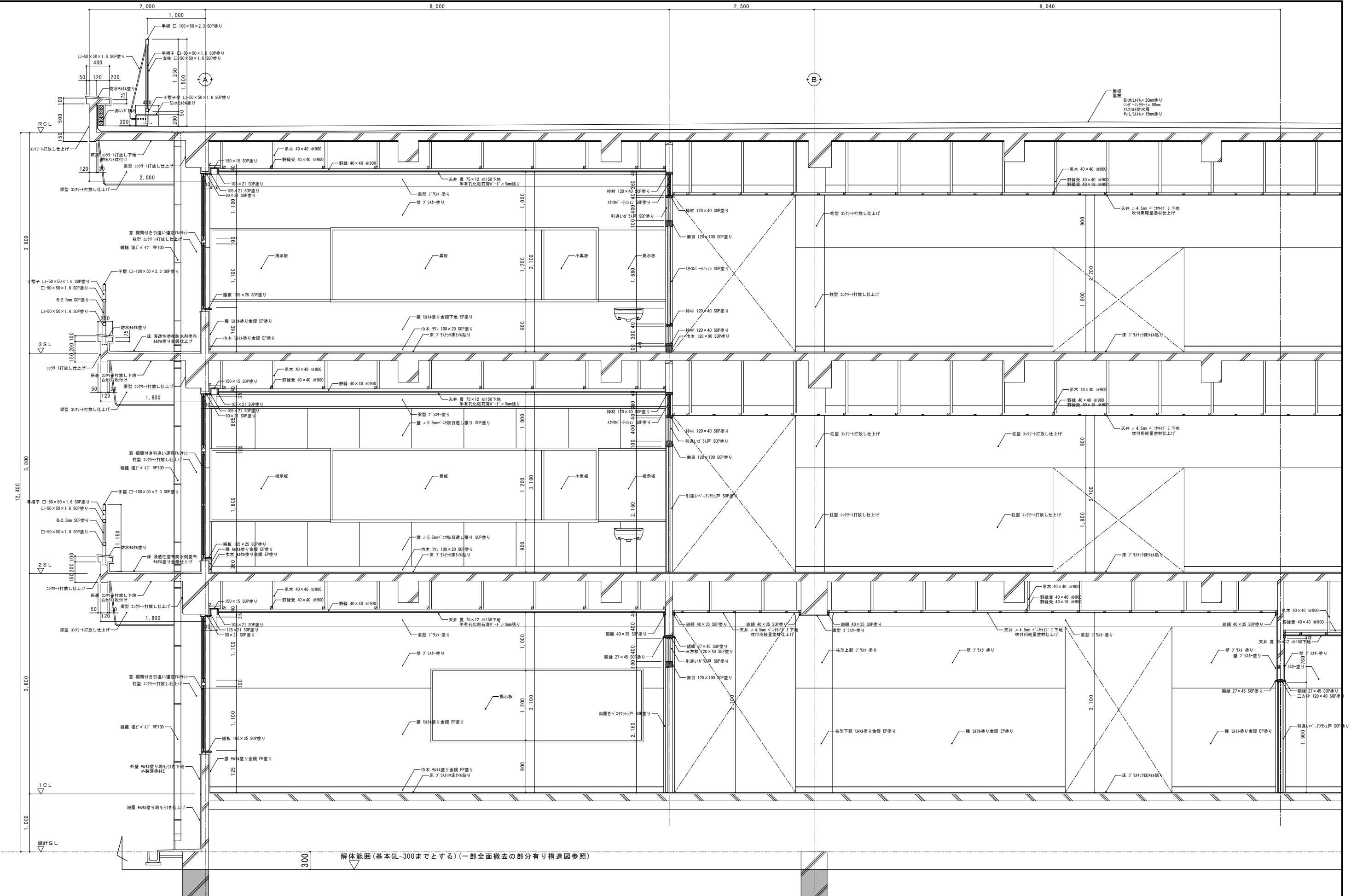


西側立面図 S=1:200

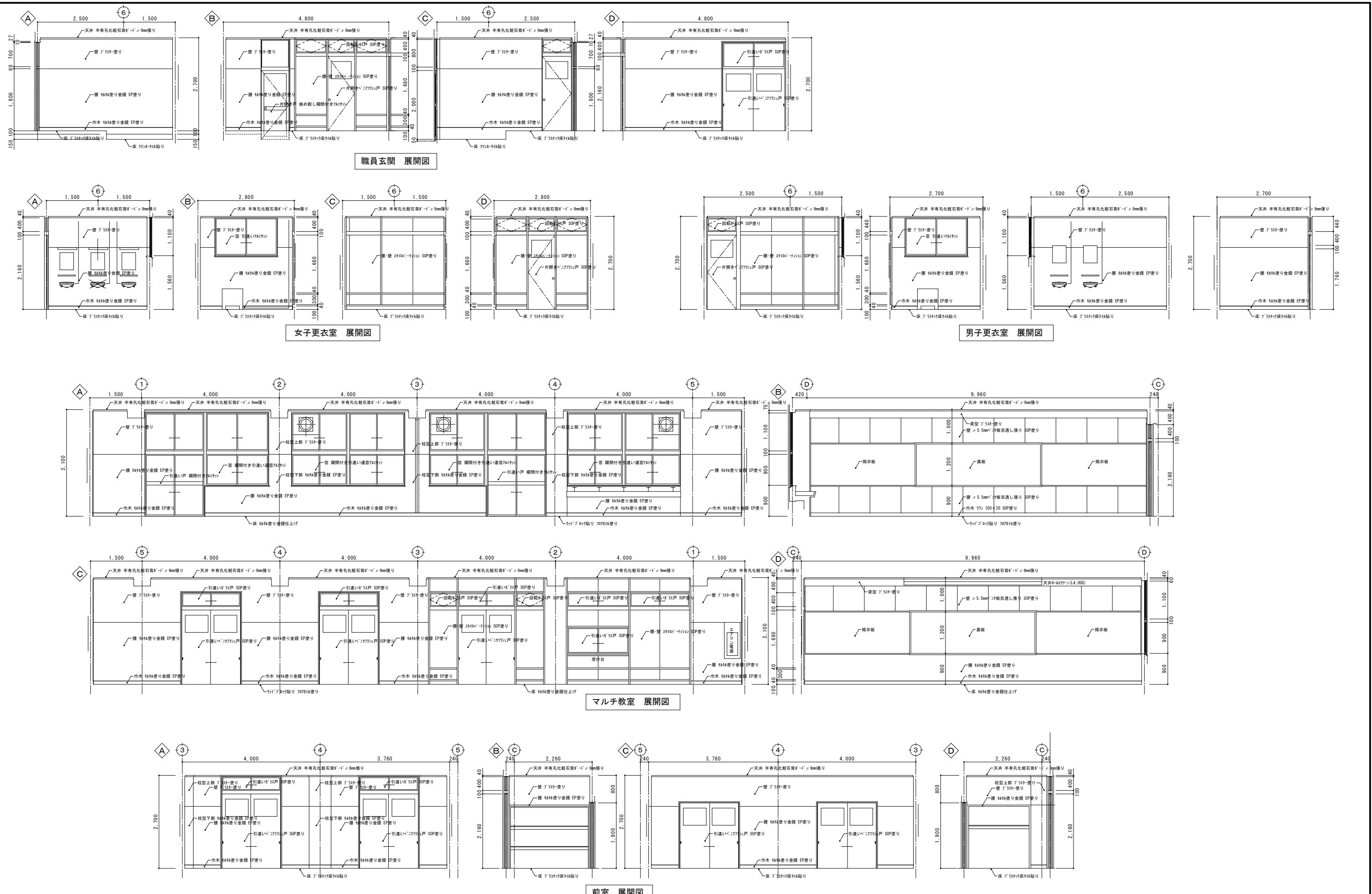
備考

有限会社 サクライ設計
新潟県魚沼市小出島1209番地16(小出東町)
一級建築士事務所登録(い)第1925号 TEL 025-792-3586・FAX 792-0990
一級建築士登録 第212355号 管理建築士 浅井守人

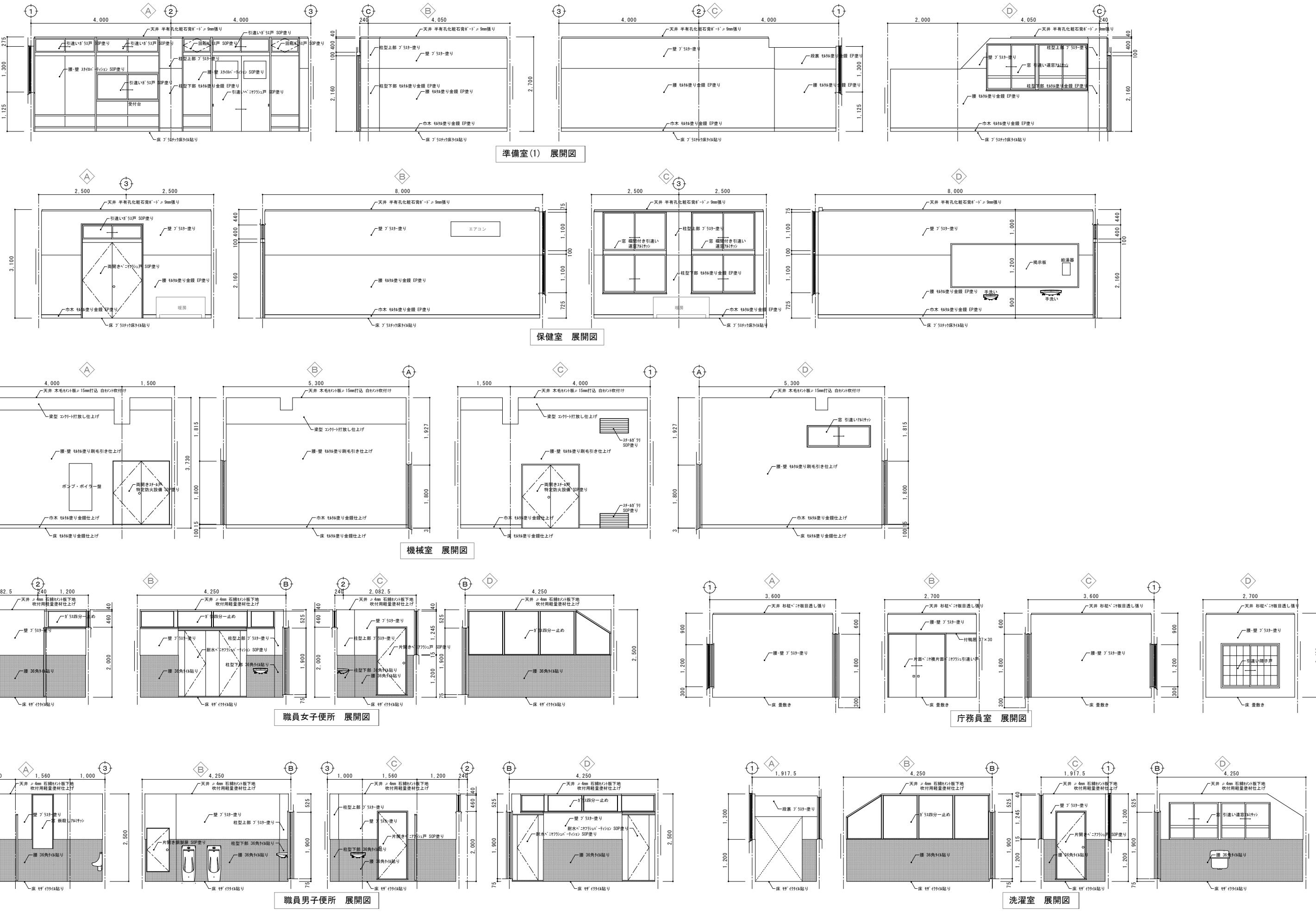
設計者等 氏名	建築士登録番号等	印	工事名称	旧入広瀬中学校等解体撤去工事		年月日	2025. 11	図面番号 A-04			
				五十嵐正充	一級建築士登録 第129518号						
図面名称		立面図(校舎棟)				縮尺		1/200			
(電機)											

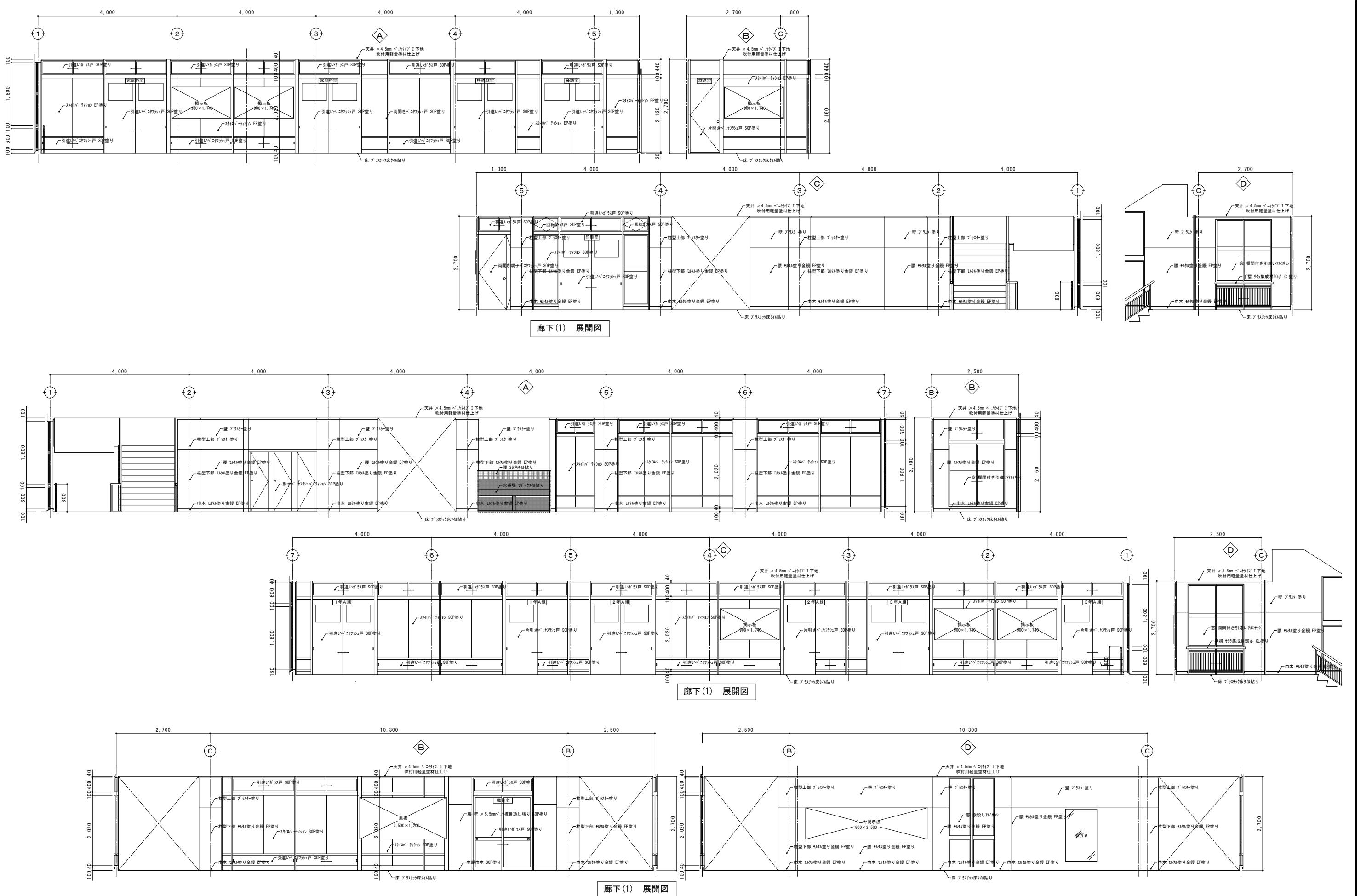


審 證

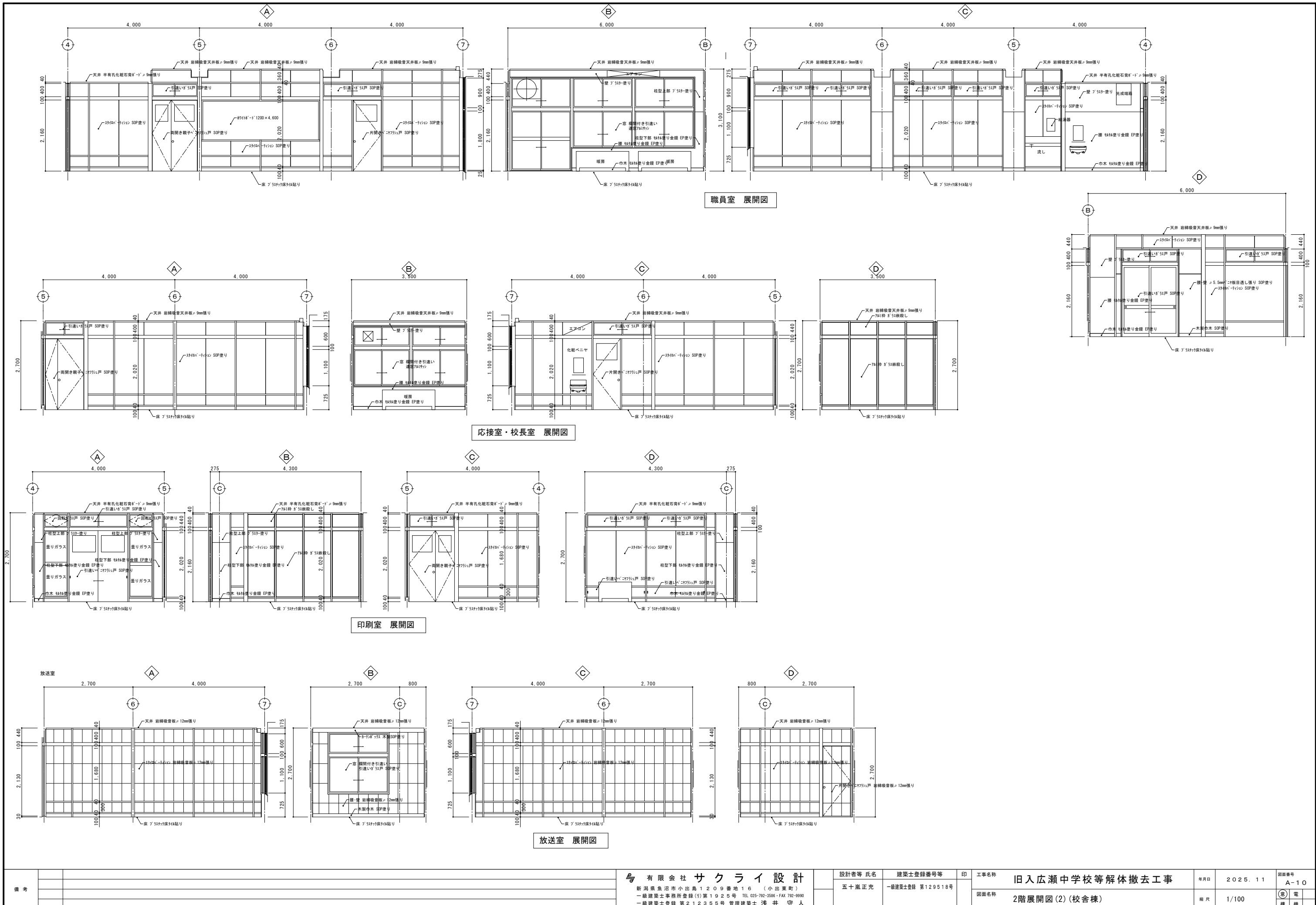


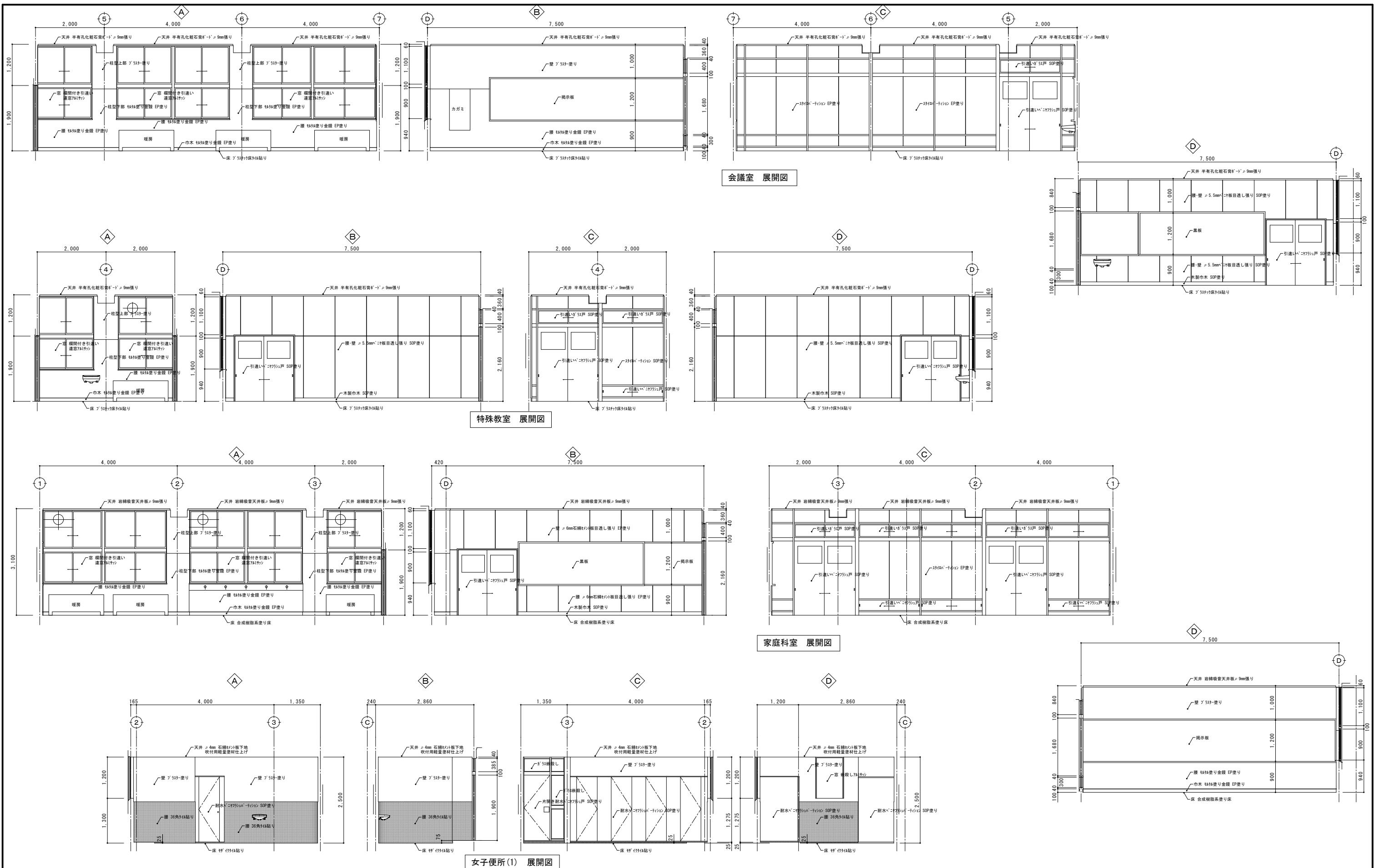
備考					有限会社 サクライ設計	設計者等 氏名	建築士登録番号等	印	工事名称	旧入広瀬中学校等解体撤去工事	年月日	2025. 11	図面番号
									五十嵐正充	-級建築士登録 第129518号			A-07



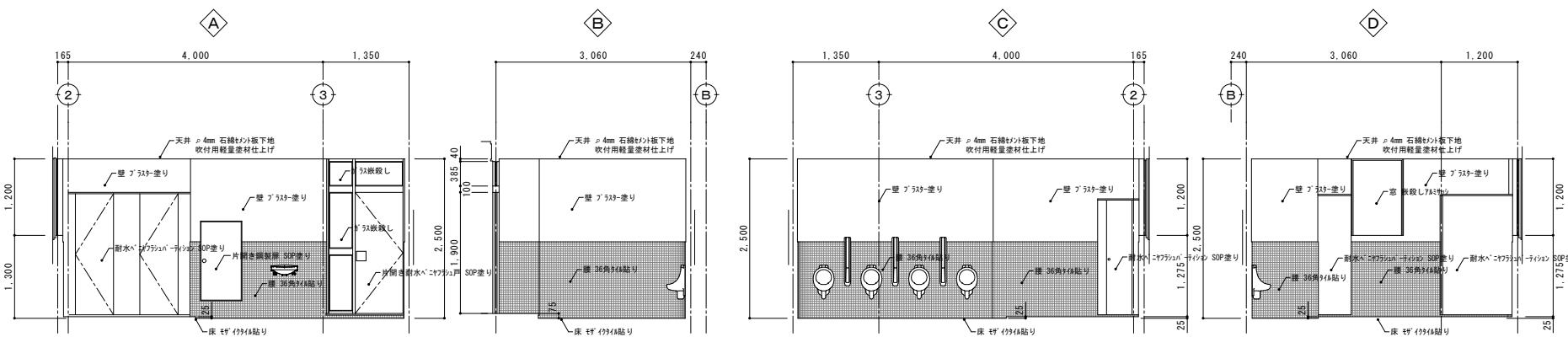


備考	有限会社 サクライ設計			設計者等 氏名 五十嵐 正充	建築士登録番号等 一級建築士登録 第1925号	印 一級建築士登録 第129518号	工事名称	旧入広瀬中学校等解体撤去工事	年月日 2025. 11	面積番号 A-09
	新潟県魚沼市小出島1209番地16(小出東町)	一級建築士登録(Ⅰ)第1925号 TEL 025-792-3586 FAX 792-9990	一級建築士登録 第212355号 管理建築士 浅井 守人				面積名称	2階展開図(1)(校舎棟)		

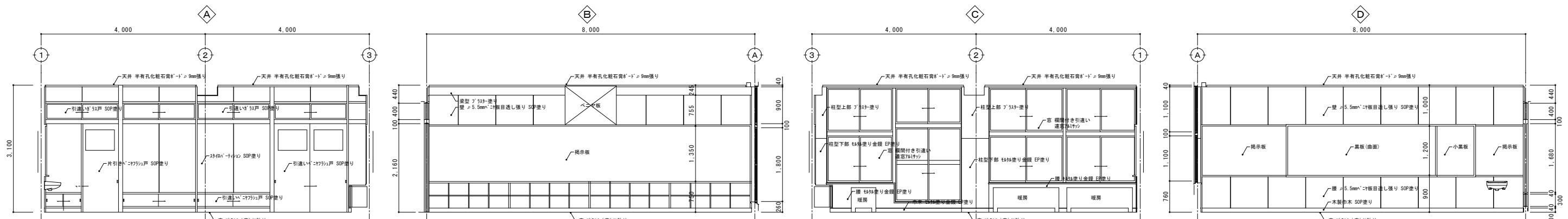




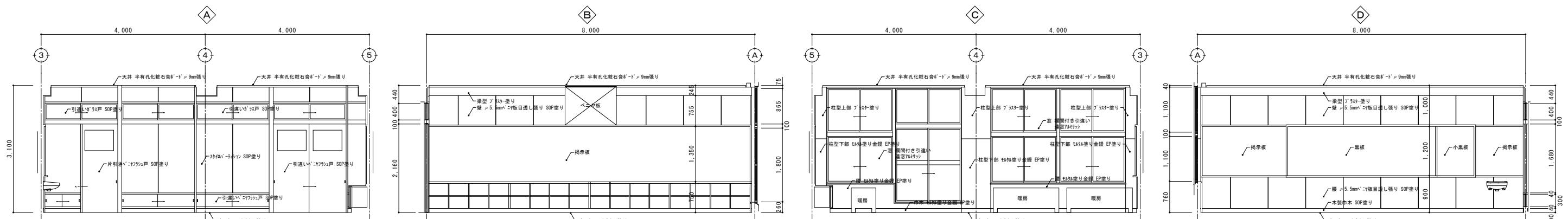
備考			設計者等 氏名 五十嵐正充	建築士登録番号等 一級建築士登録 第129518号	印	工事名称 旧入広瀬中学校等解体撤去工事	年月日 2025. 1. 1	図面番号 A-1-1
						図面名称 2階展開図(3)(校舎棟)		



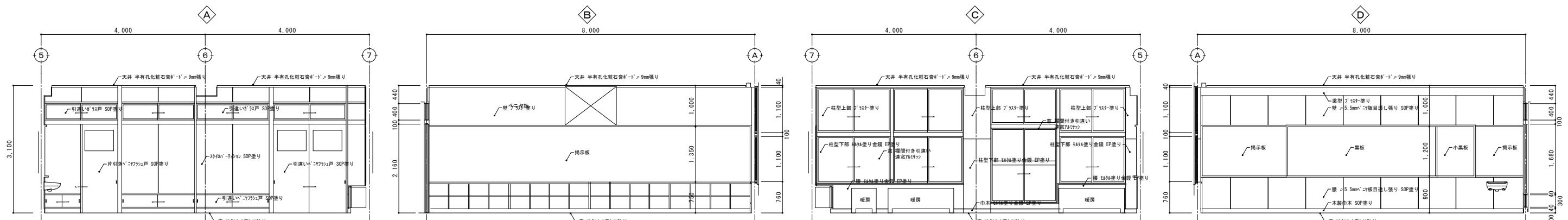
男子便所(1) 展開図



3年A組 展開図



2年A組 展開図



1年A組 展開図

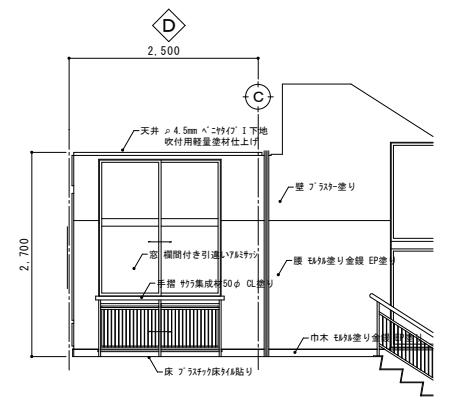
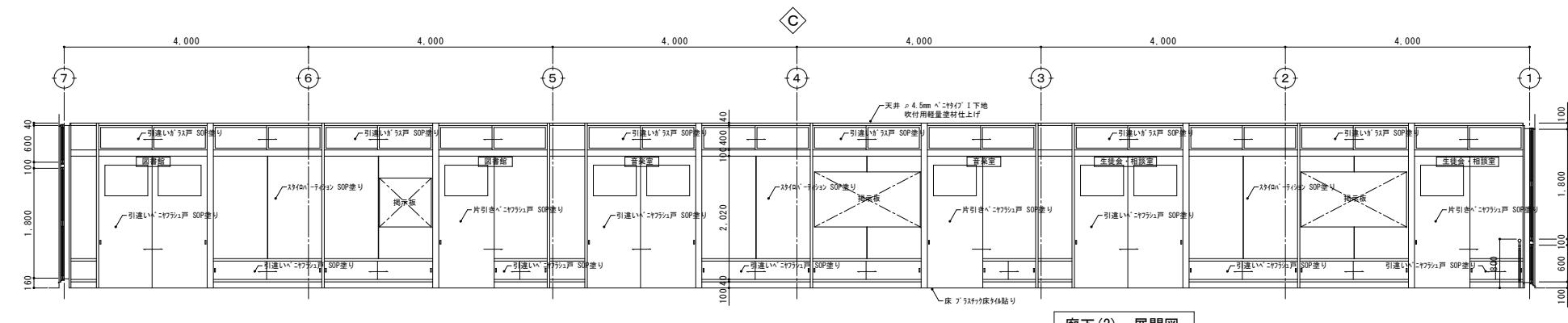
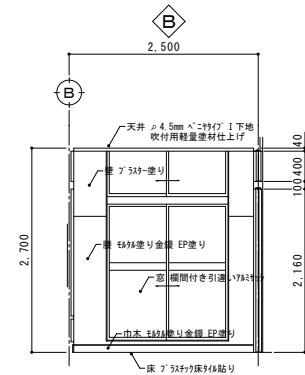
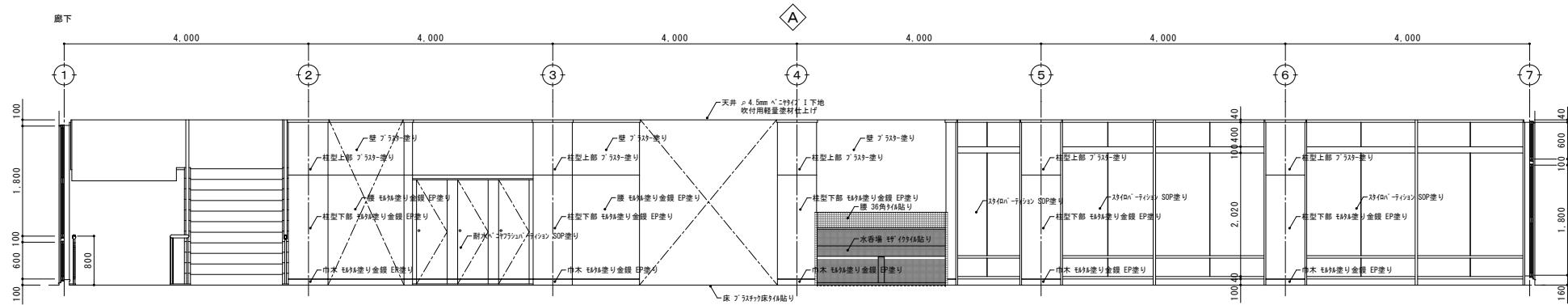
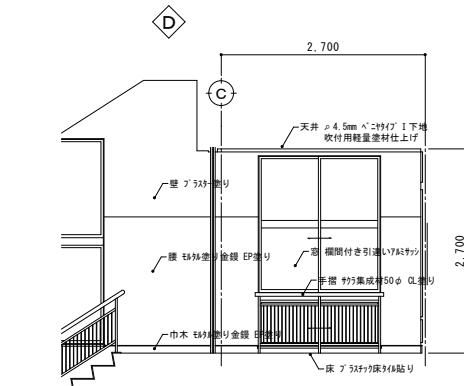
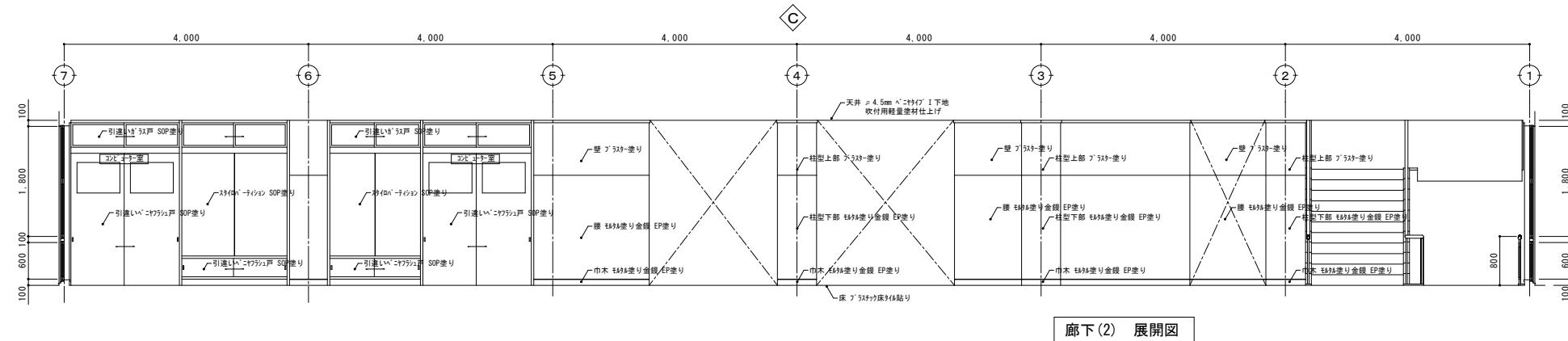
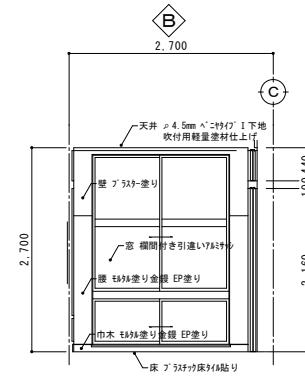
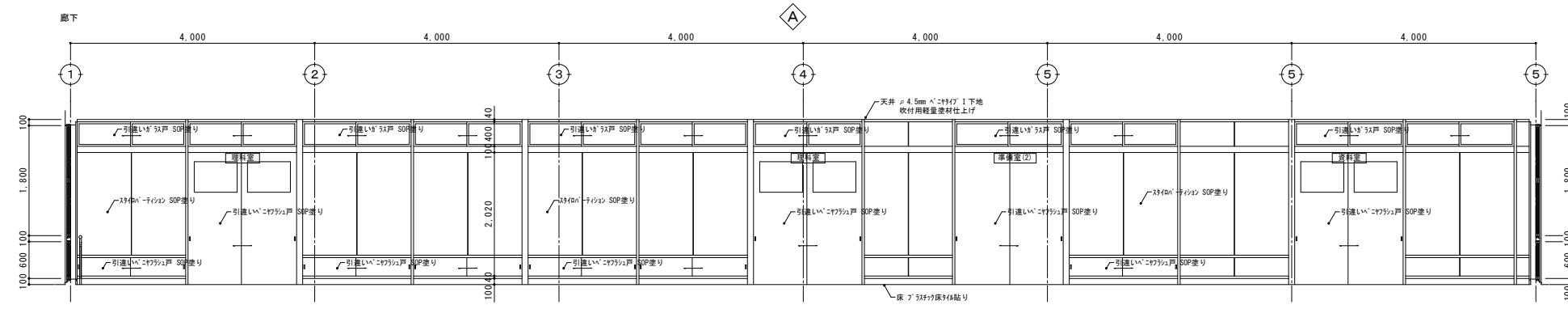
備考		有限会社 サクライ設計	設計者等 氏名	建築士登録番号等	印	工事名称	旧入広瀬中学校等解体撤去工事	年月日	2025. 11	図面番号
						五十嵐正充	一級建築士登録 第129518号			

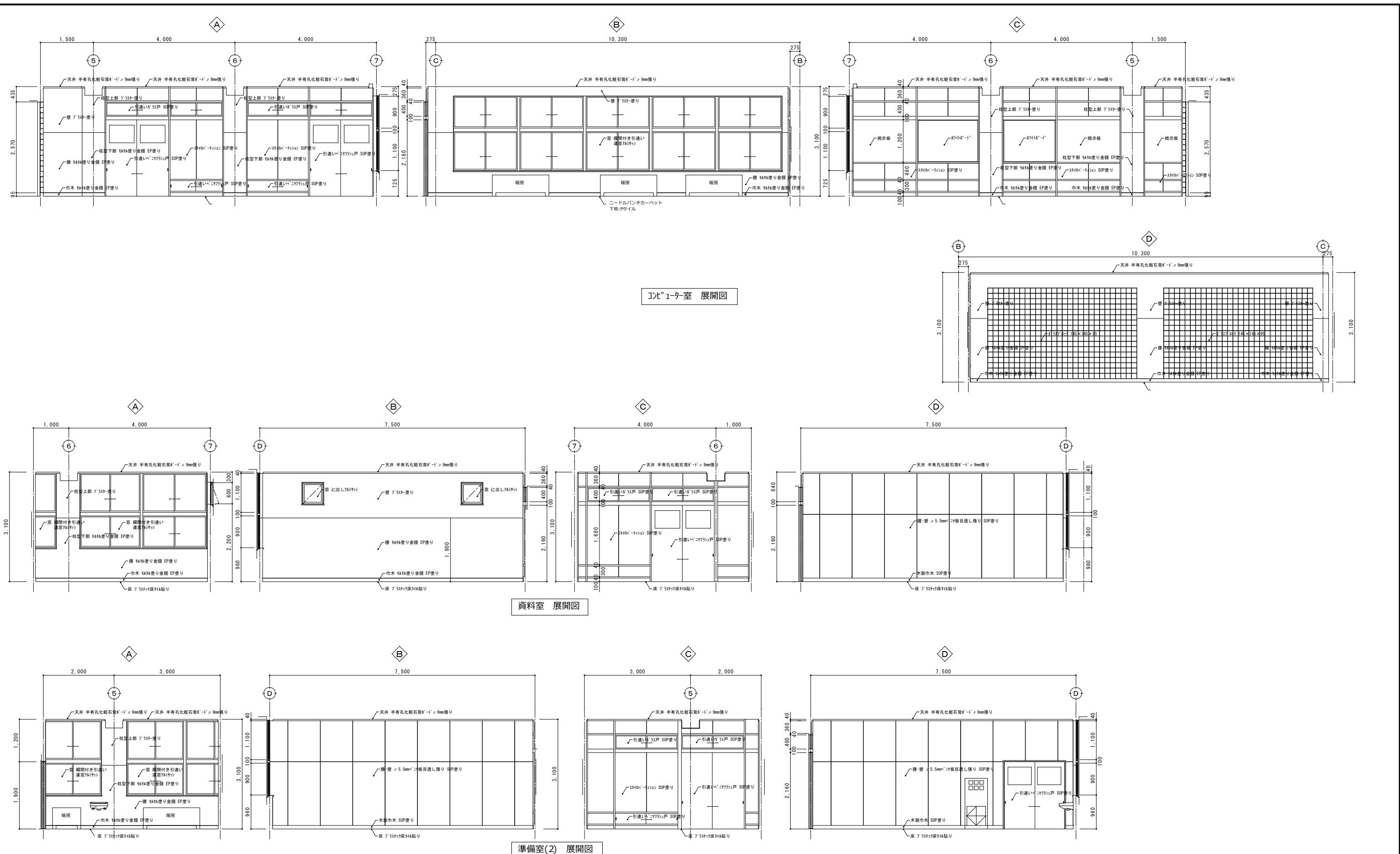
新潟県魚沼市小出島1209番地16(小出東町)
一級建築士事務所登録(り)第1925号 TEL 025-792-3586・FAX 792-9990
一級建築士登録 第212355号 管理建築士 浅井 守人

図面名称 2階展開図(4)(校舎棟)

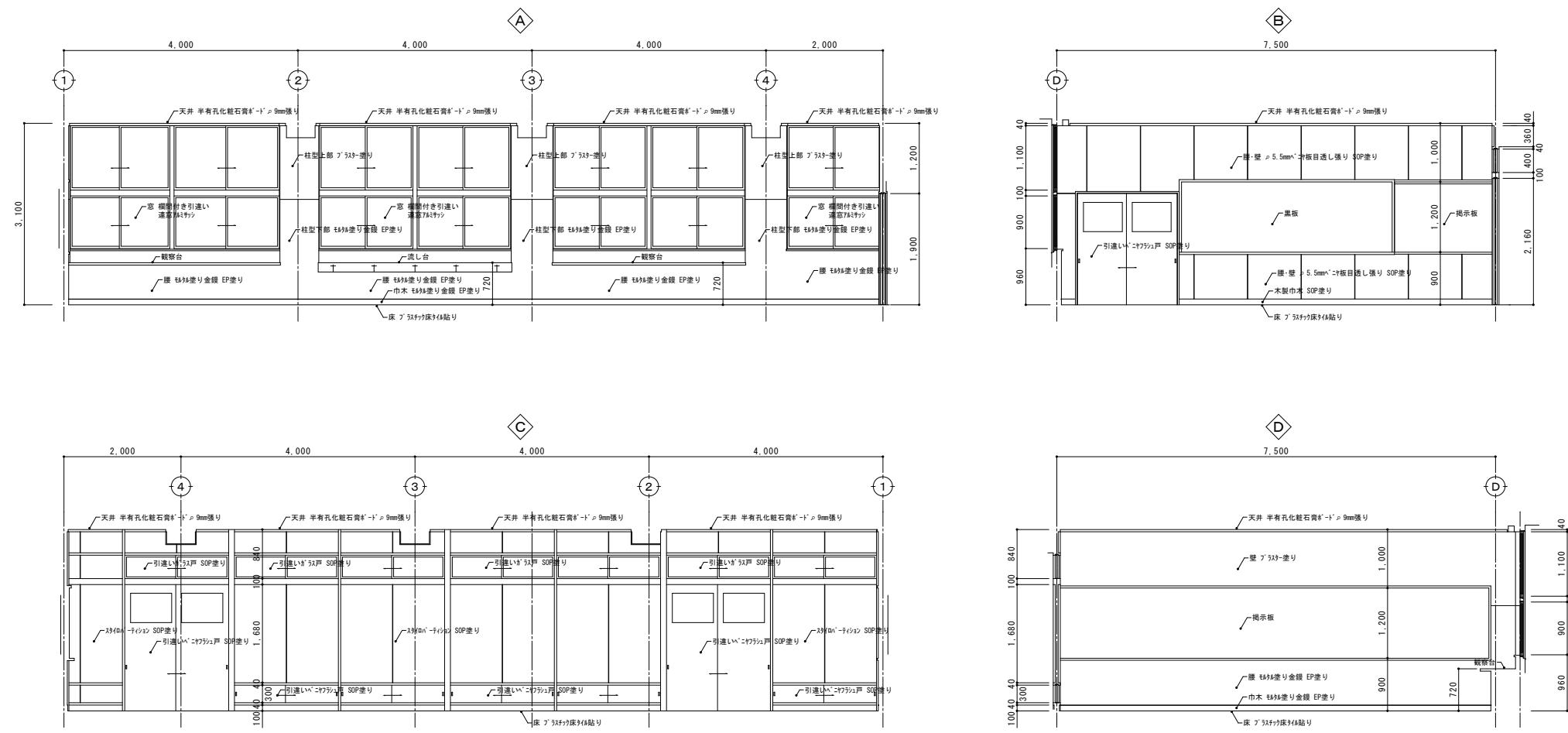
縮尺 1/100

(電) 撤去工事





備考		

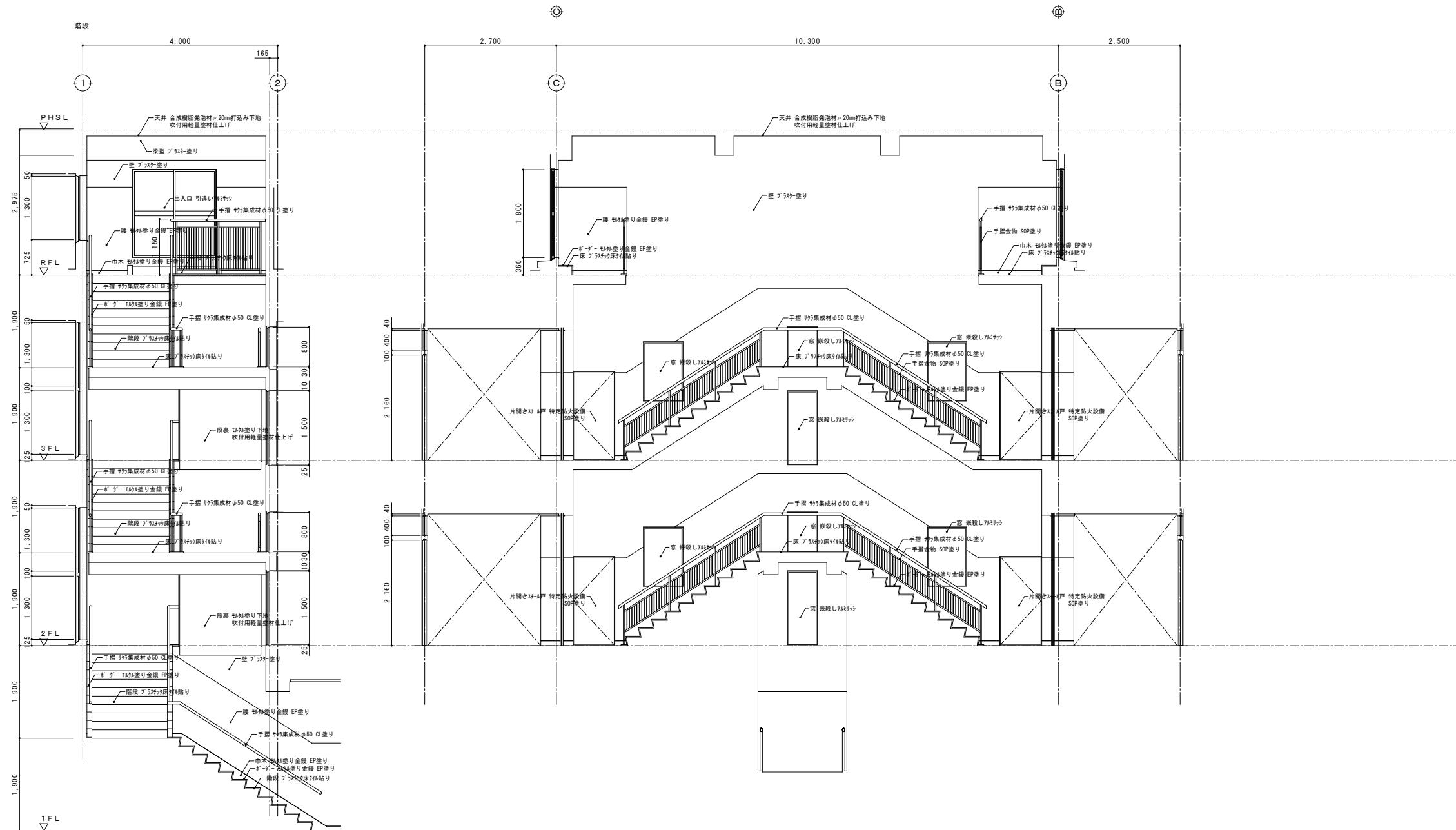


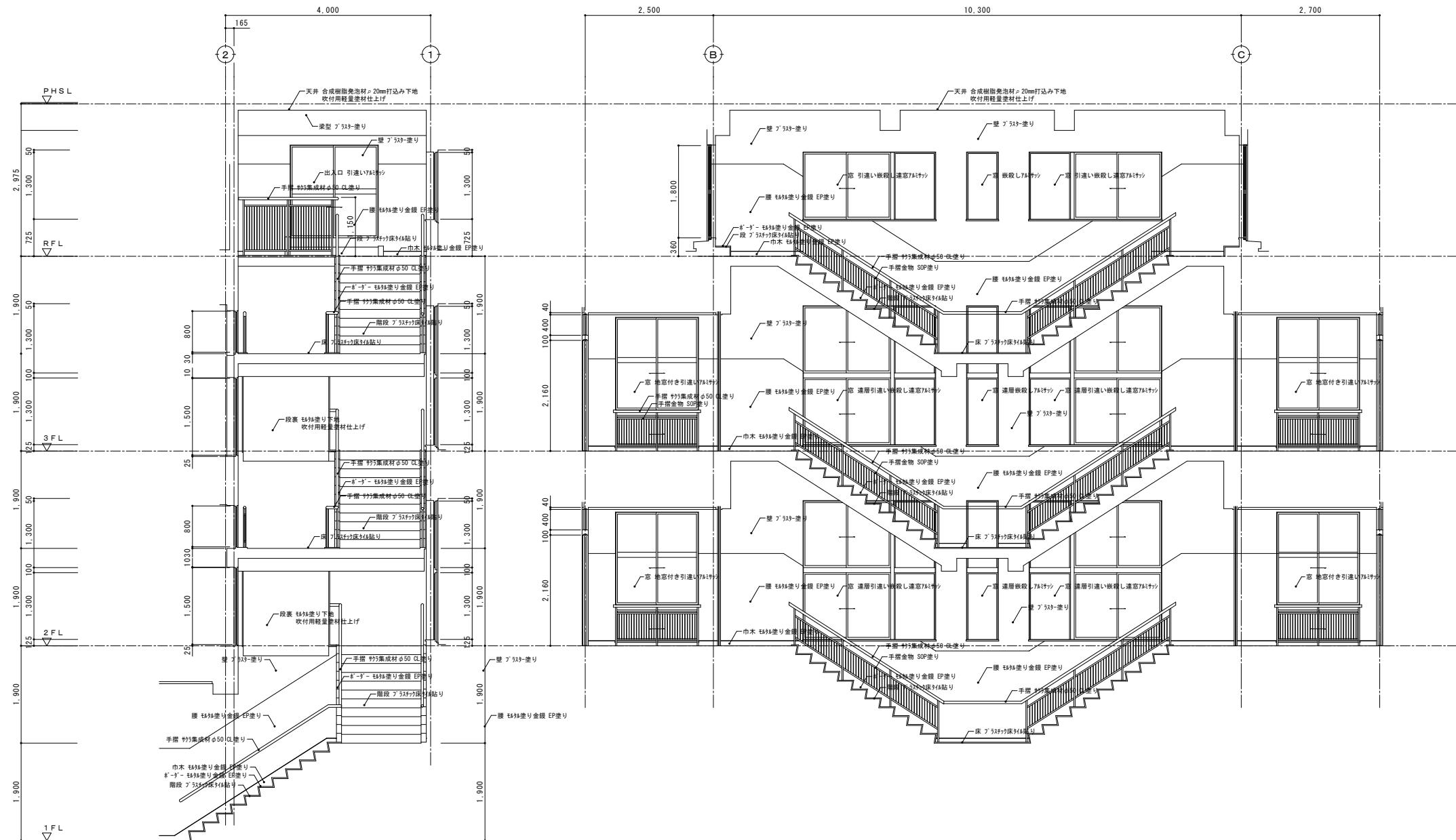
理科室 展開図

備考			

有限会社 サクライ設計
新潟県魚沼市小出島1209番地16(小出町)
一級建築士事務所登録(り)第1925号 TEL 025-792-3586・FAX 792-9980
一級建築士登録 第212355号 管理建築士 浅井 守人

設計者等 氏名	建築士登録番号等	印	工事名称	旧入広瀬中学校等解体撤去工事	年月日	2025. 11	図面番号
五十嵐正充	-級建築士登録 第129518号						A-15
			図面名称	3階展開図(3)(校舎棟)			

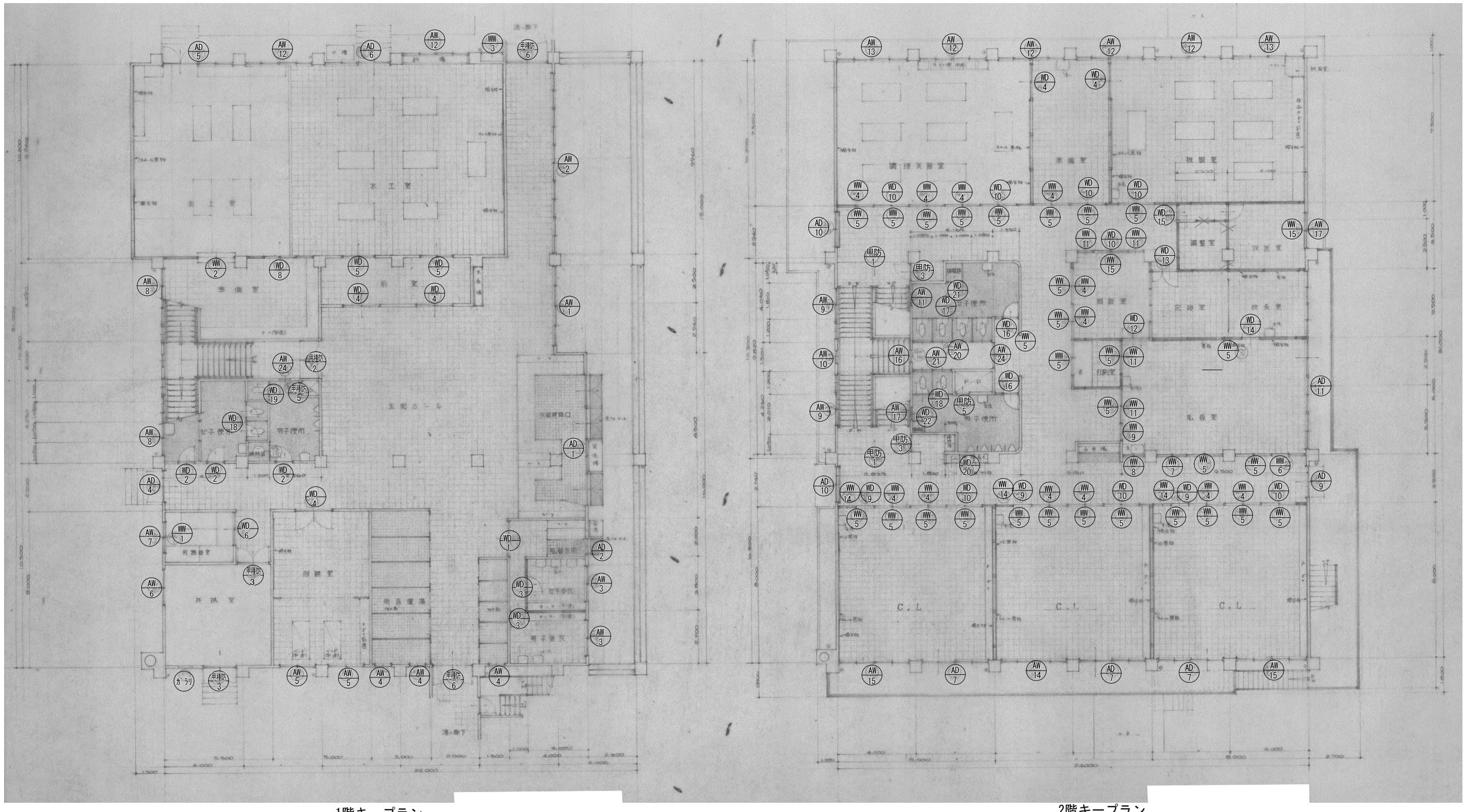




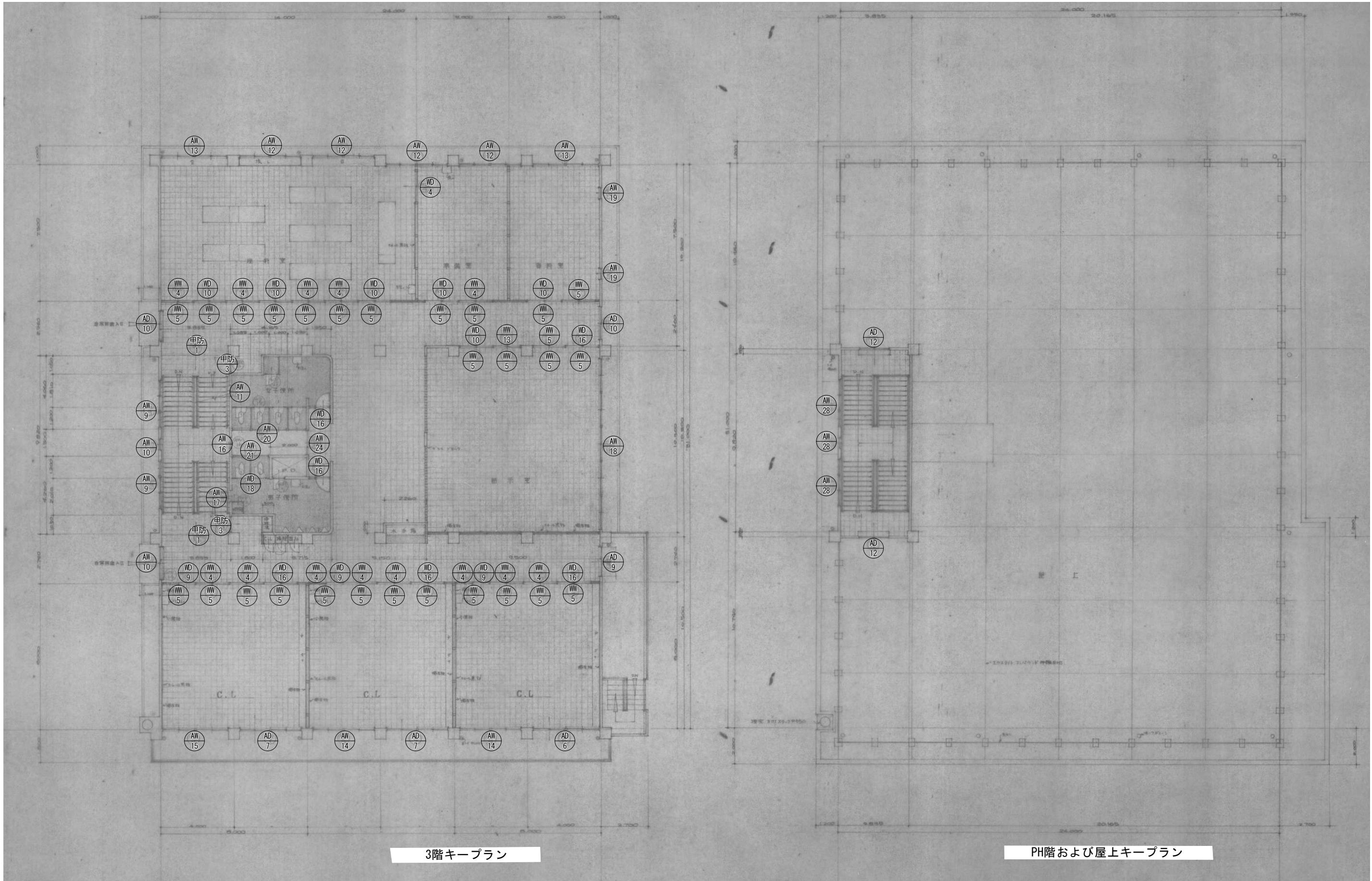
備考

有限会社 サクライ設計
 新潟県魚沼市小出島1209番地16（小出東町）
 一級建築士事務所登録（リ）第1925号 TEL 025-792-3586 FAX 792-9990
 一級建築士登録 第212355号 管理建築士 浅井 守人

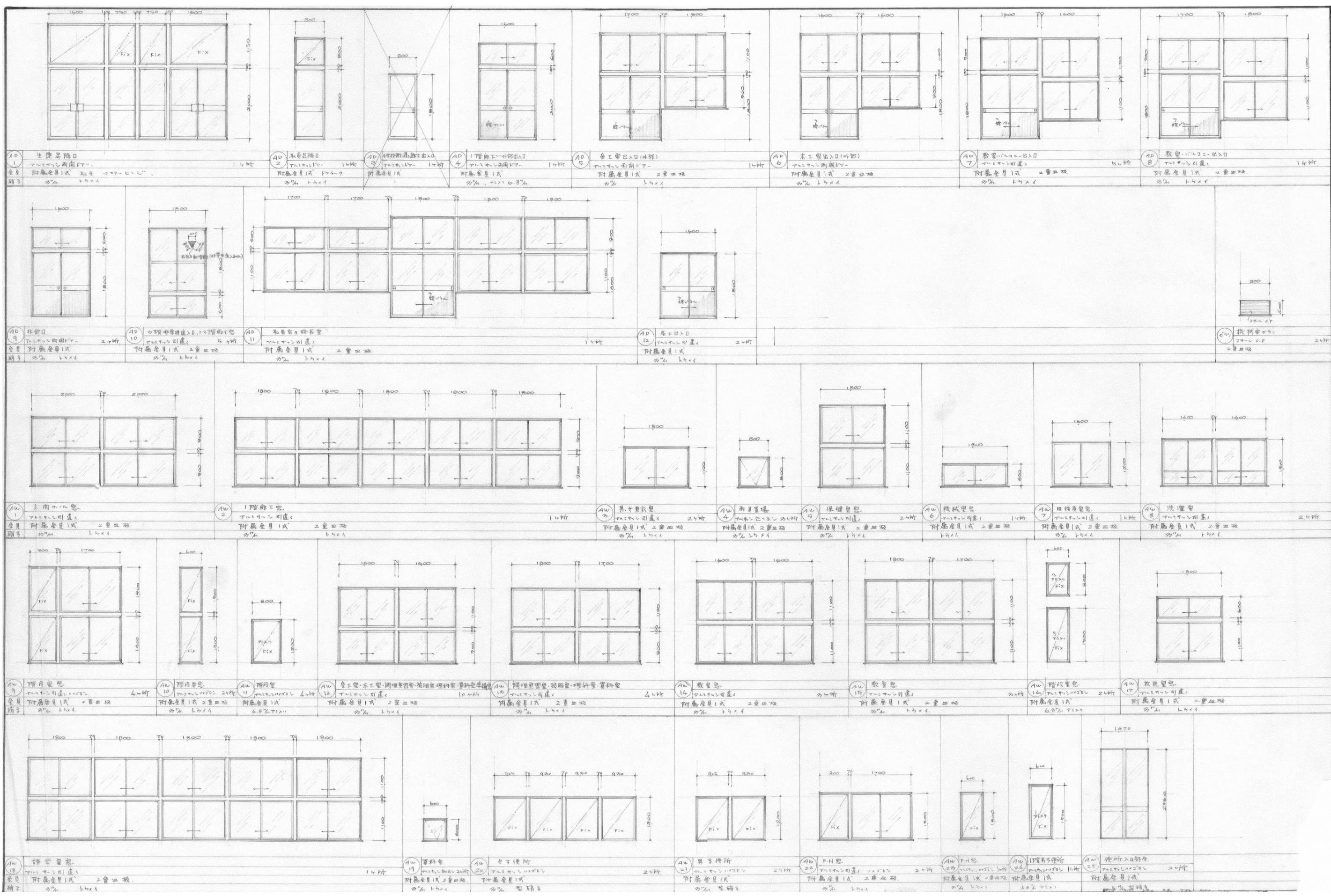
	設計者等 氏名	建築士登録番号等	印	工事名称	年月日	面番号
				五十嵐正充	-級建築士登録 第129518号	A-17
				旧入広瀬中学校等解体撤去工事	2025. 11	
				階段室展開図(2)(校舎棟)	1/100	(電) 機械



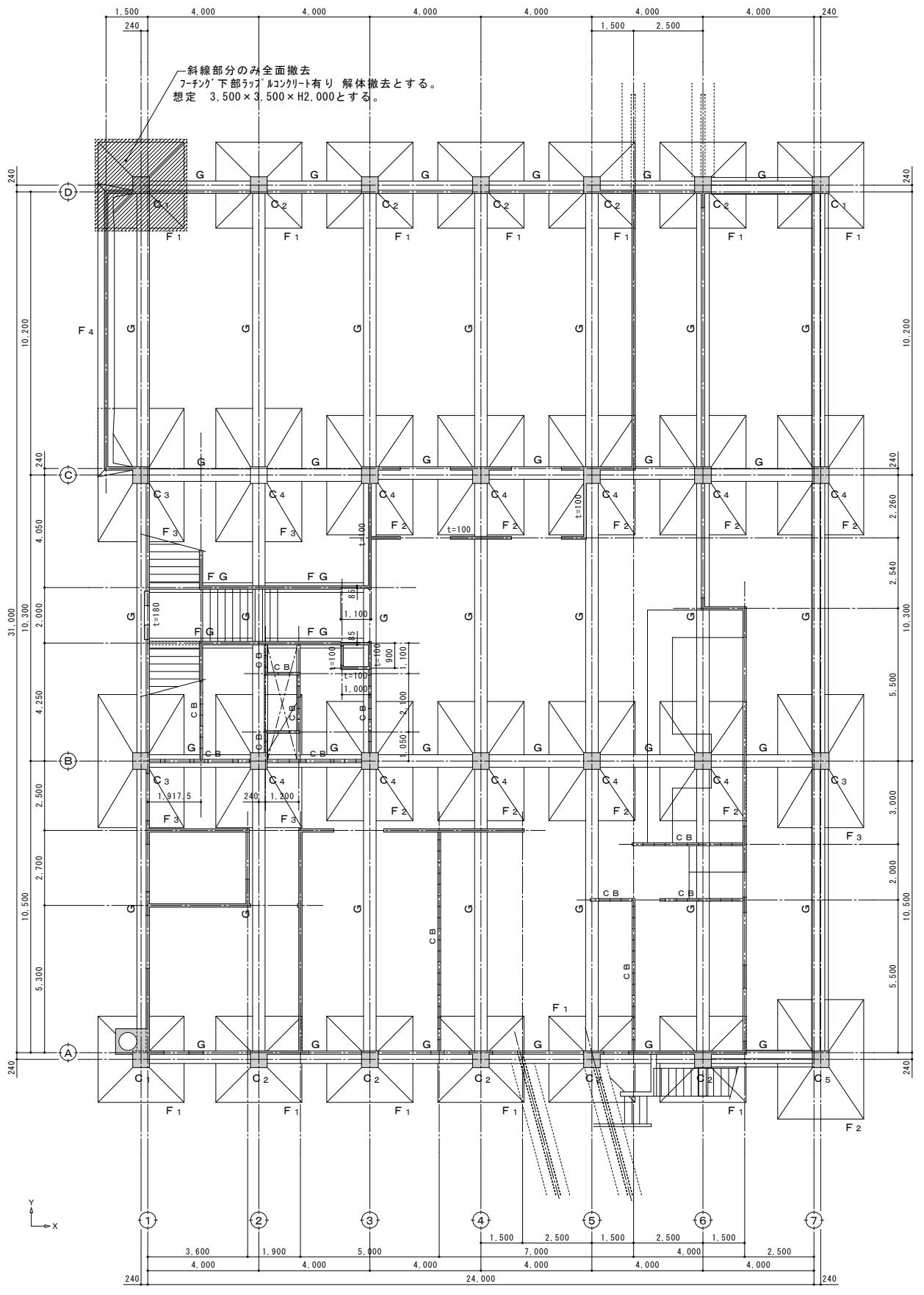
備考	有限会社 サクライ設計			設計者等 氏名 五十嵐正充	建築士登録番号等 一級建築士登録 第129518号	印	工事名称 旧入広瀬中学校等解体撤去工事	年月日 2025. 11	図面番号 A-18
				新潟県魚沼市小出島1209番地16 (小出東町) 一級建築士事務所登録(1)第1925号 TEL 025-792-3586 FAX 792-9990 一級建築士登録 第212355号 管理建築士 浅井 守人			図面名称 1階・2階キープラン(校舎棟)	縮尺 1/200	(電 機 機)



備考	有限会社 サクライ設計			設計者等 氏名 五十嵐正充 一級建築士登録 第1925号 TEL 025-792-3586 FAX 792-9990 一級建築士登録 第212355号 管理建築士 浅井 守人	建築士登録番号等 一級建築士登録 第129518号	印	工事名称 旧入広瀬中学校等解体撤去工事	年月日 2025. 11	図面番号 A-19				
						図面名称 3階・PH階キープラン(校舎棟)			縮尺 1/200				
						(意)電 機							



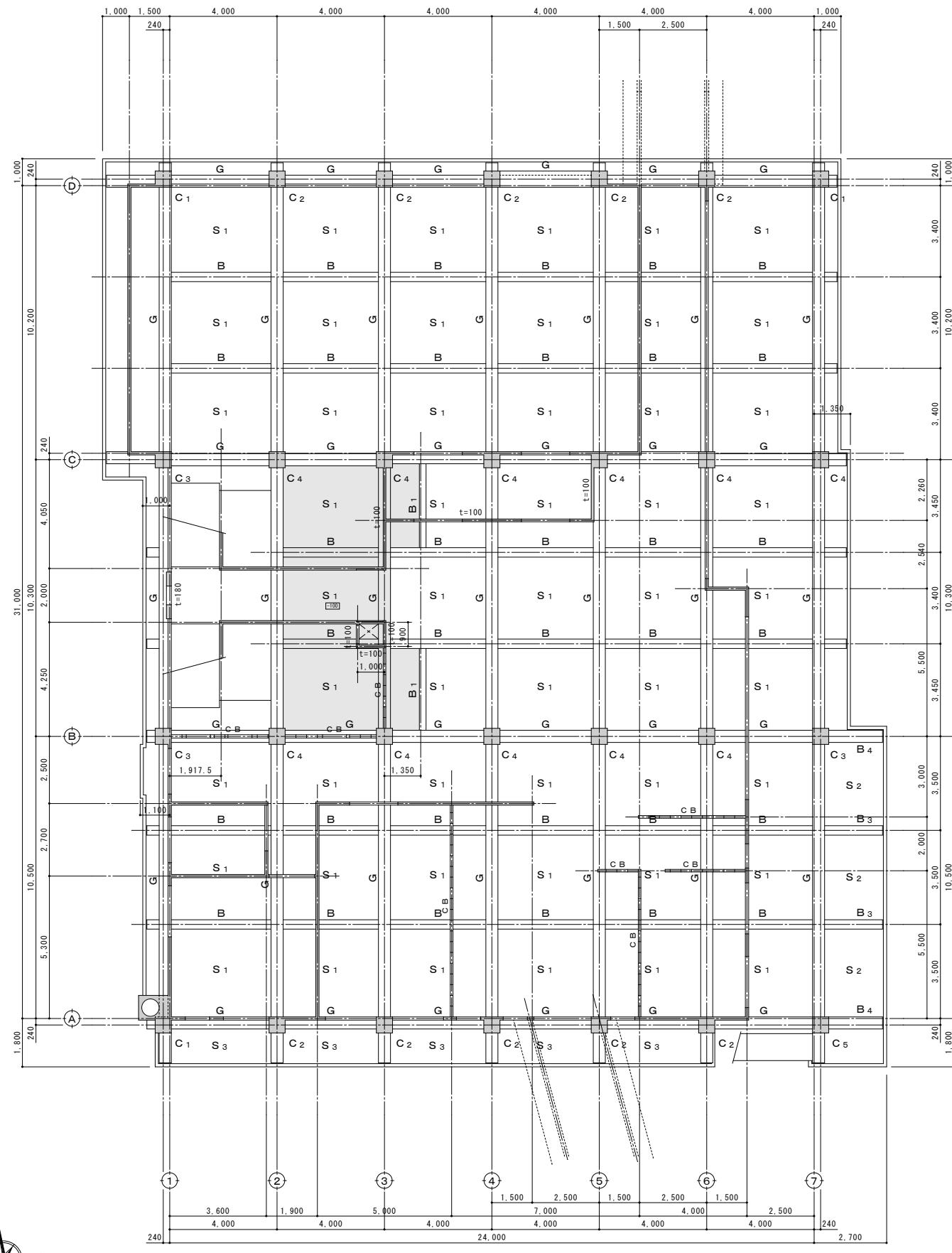




※基本GL-300まで、解体撤去とする。斜線部分のみ全面撤去

基礎伏図 S=1 : 200

- 特記なき壁は $t=120$ とする。
- 梁記号は、各通り一軸を断面リスト番号とし表記は省く
- 1階床は、土間コンクリートとする。



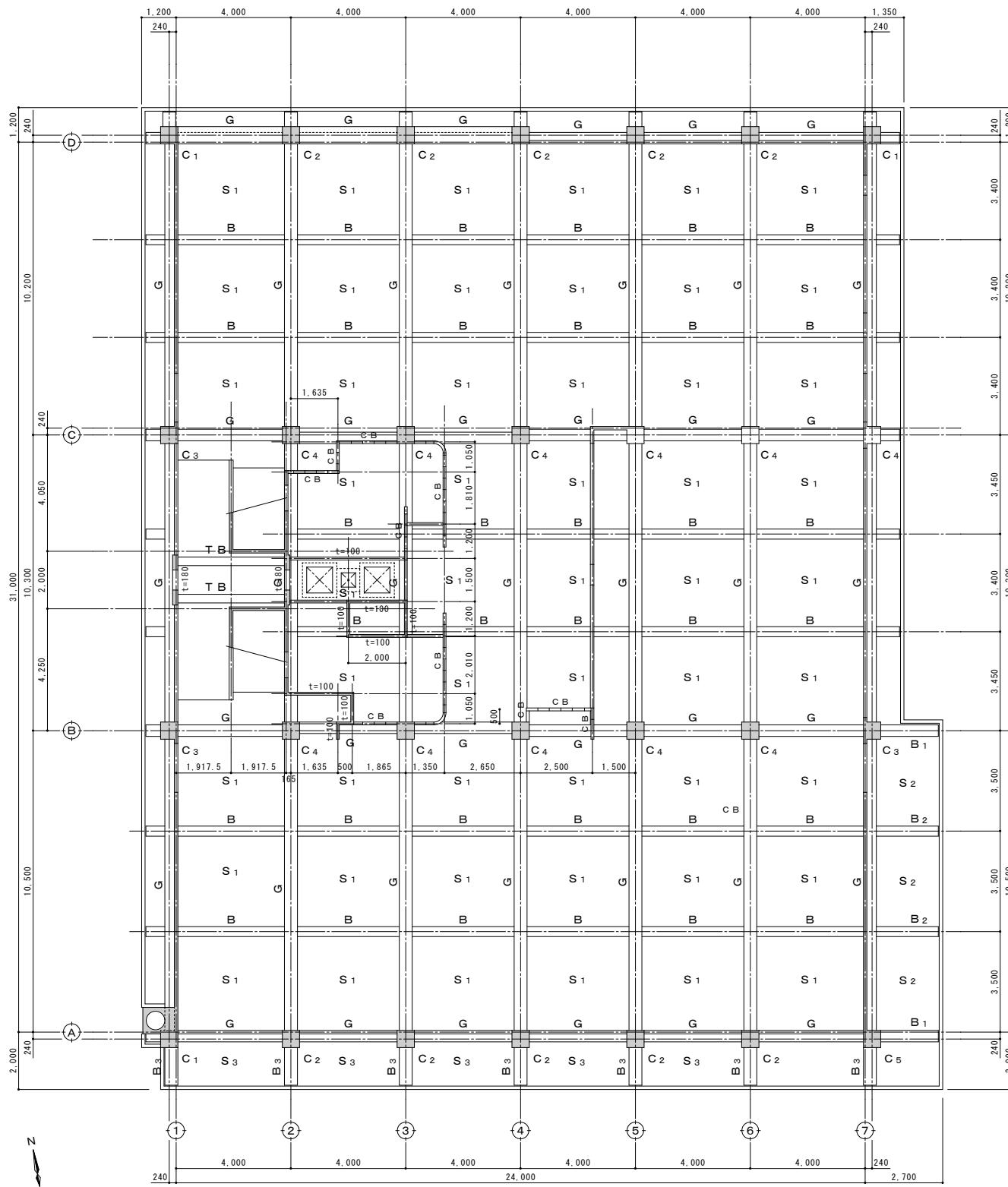
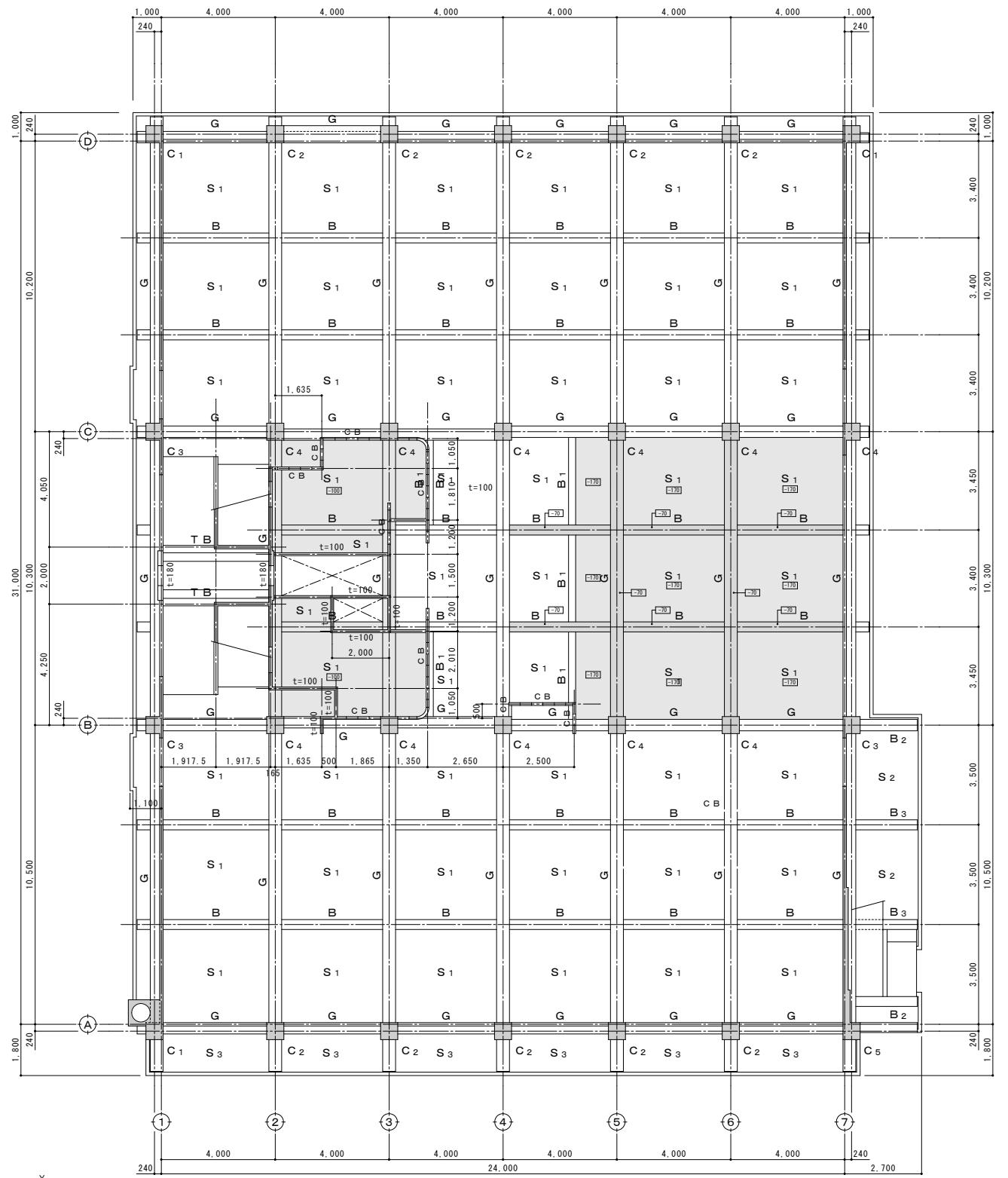
1階柱 2階床伏図 S=1:200

- 特記なき壁は $t=120$ とする。
- 梁記号は、各通り一軸を断面リスト番号とし表記は省く。

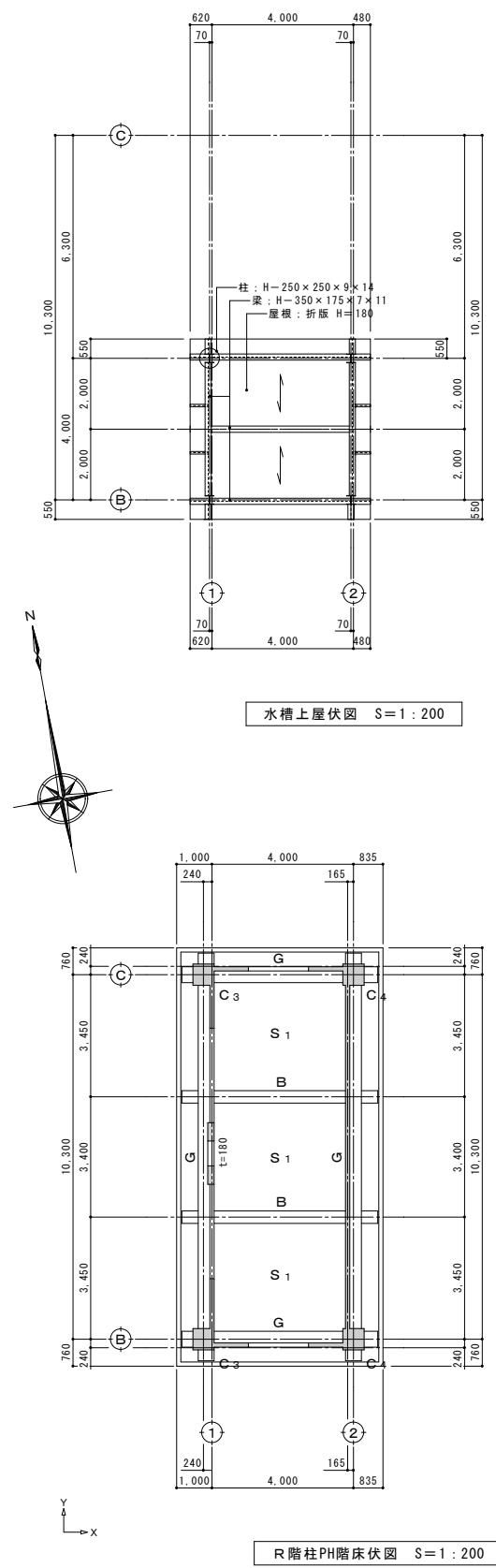
備考	

 有 限 会 社 サ ク ライ 設 計
新潟県魚沼市小出島1209番地16 (小出東町)
一級建築士事務所登録(い)第1925号 TEL 025-792-3586 FAX 792-9611
一級建築士登録 第212355号 管理建築士 浅井

設計者等 氏名	建築士登録番号等	印	工事名称	旧入広瀬中学校等解体撤去工事	年月日	2025. 11	図面番号
	五十嵐正充	一級建築士登録 第129518号	図面名称	基礎伏図・1階柱2階床伏図(校舎棟)	縮 尺	1/200	A-K-01



備考

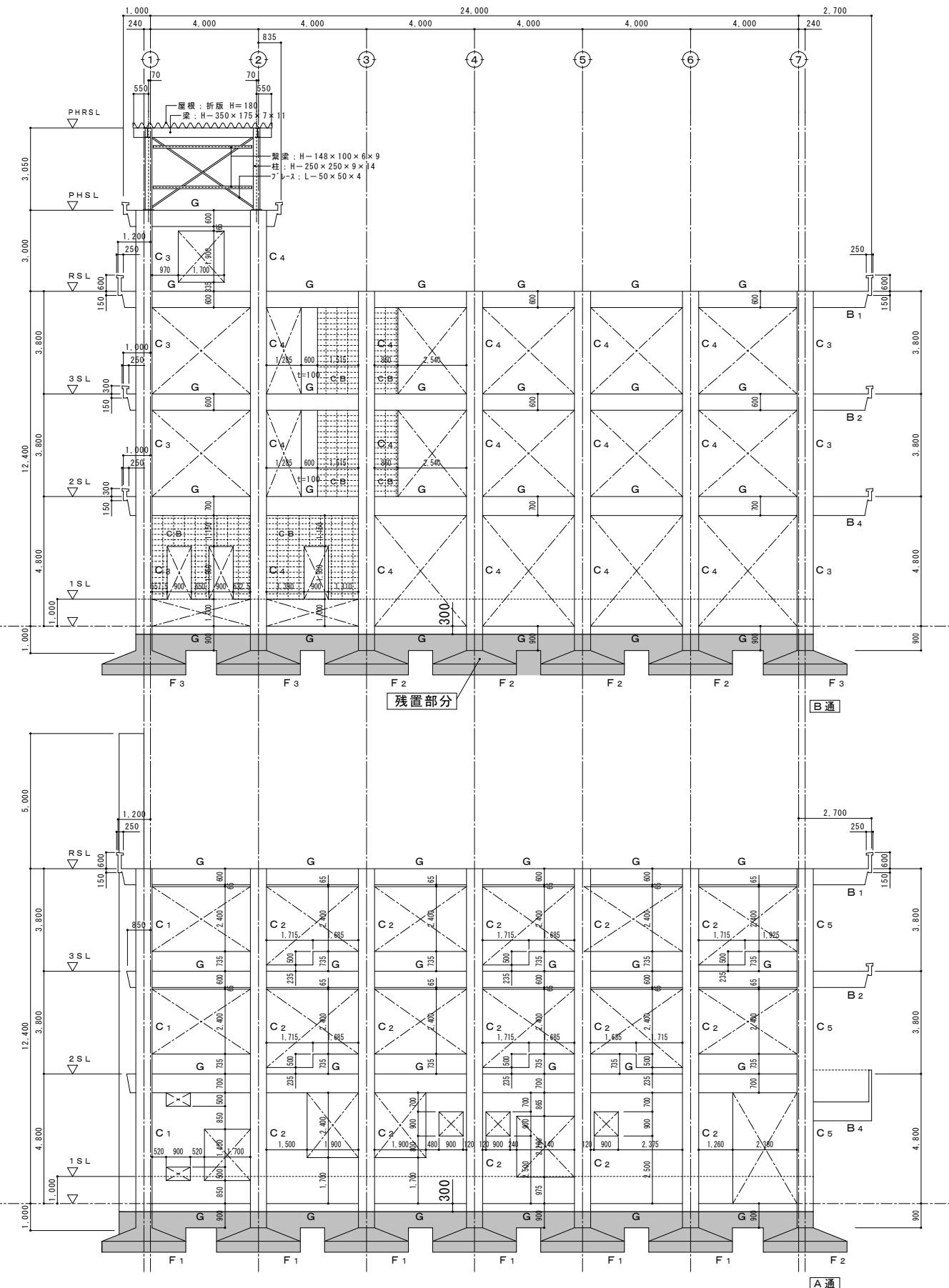
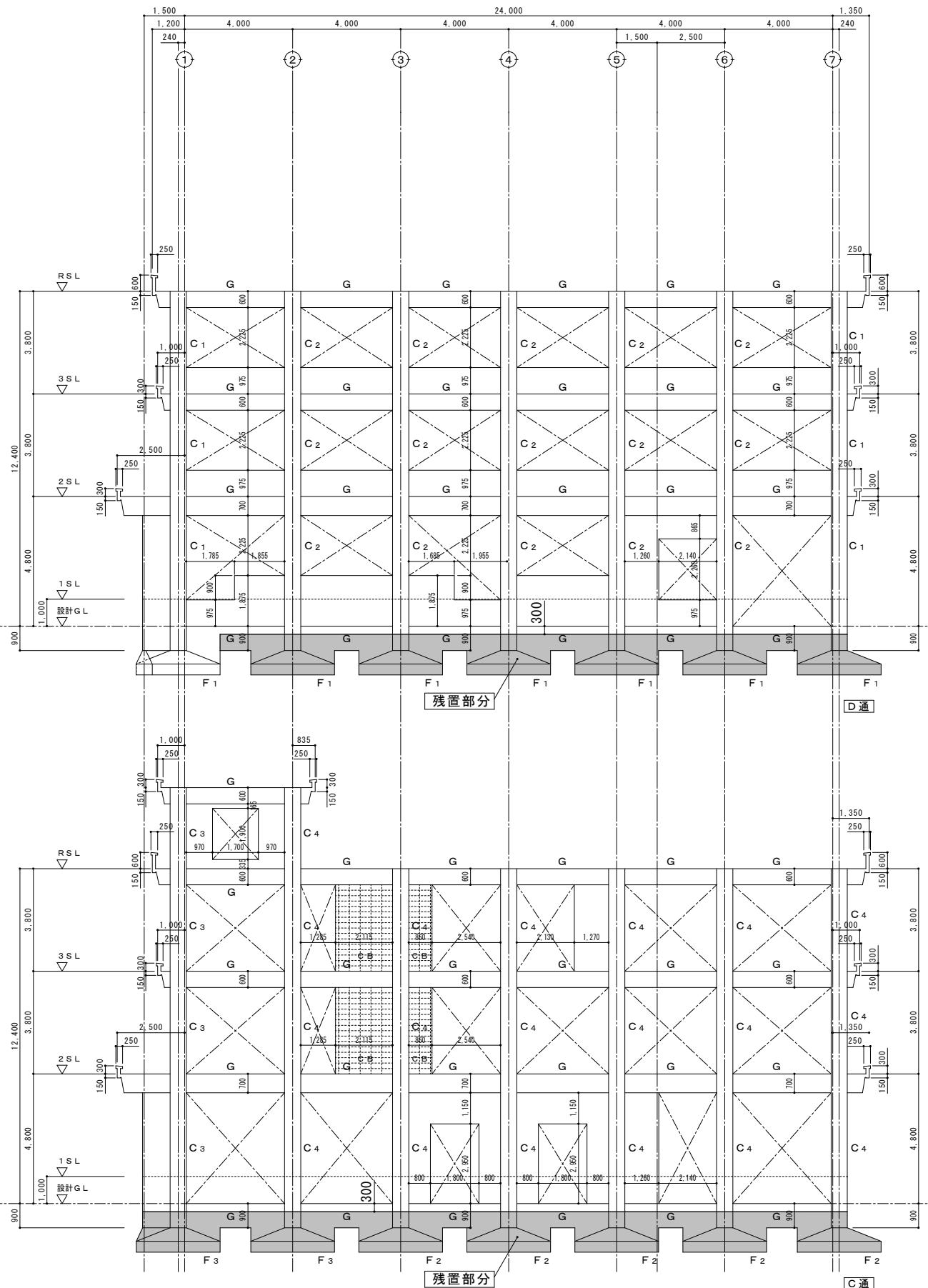


備考

有限会社 サクライ設計
新潟県魚沼市小出島1209番地16（小出東町）
一級建築士事務所登録（行）第1925号 TEL 025-792-5386・FAX 792-9990
一級建築士登録 第212355号 管理建築士 浅井 守人

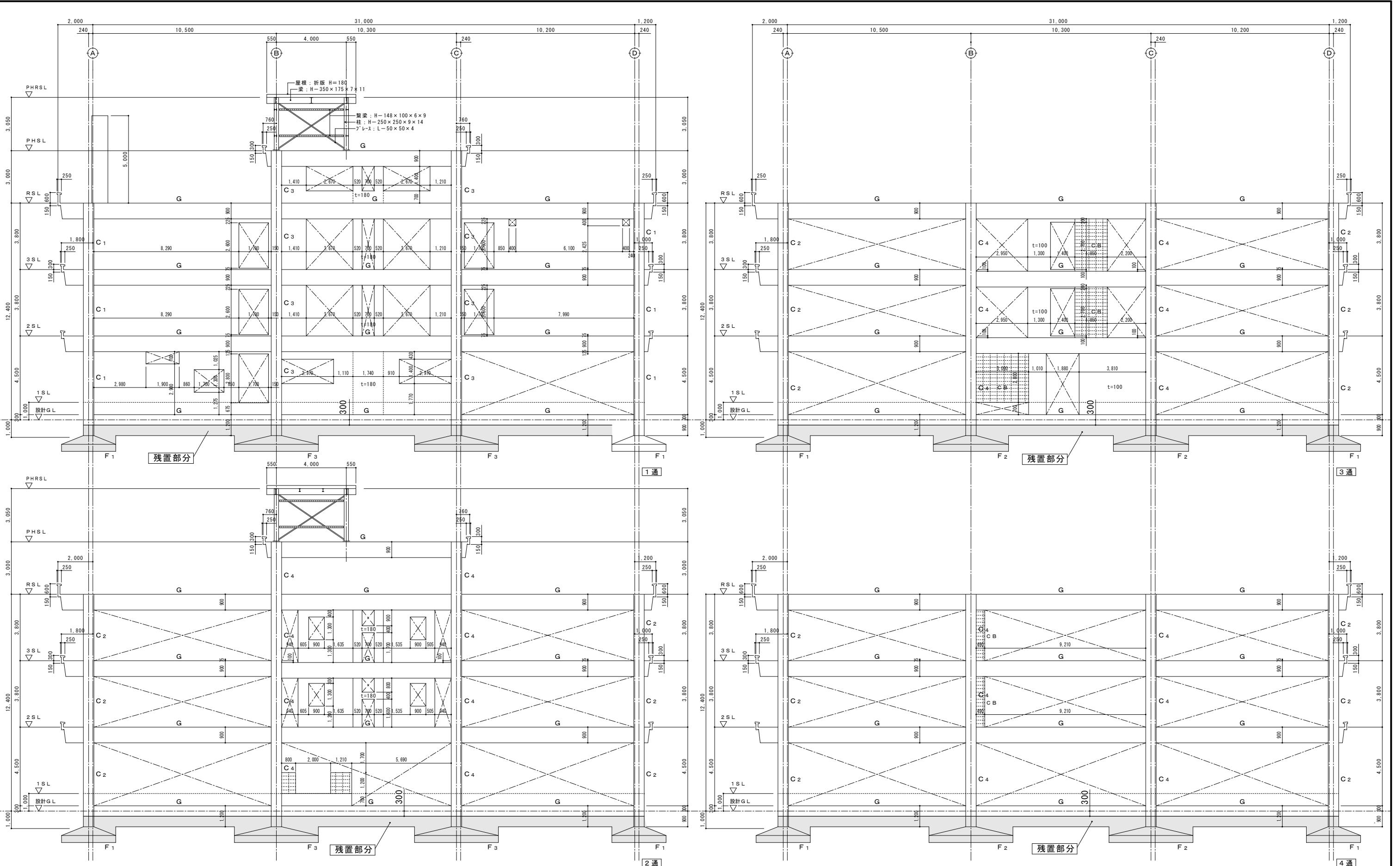
設計者等 氏名 建築士登録番号等 印 工事名称
五十嵐正充 一級建築士登録 第129518号

年月日 2025. 11 図面番号
圆面名称 R階柱PH階床伏図・水槽上屋伏図(校舎棟) 1/200 AK-03
縮尺 意電機



軸組図 1 S=1:200

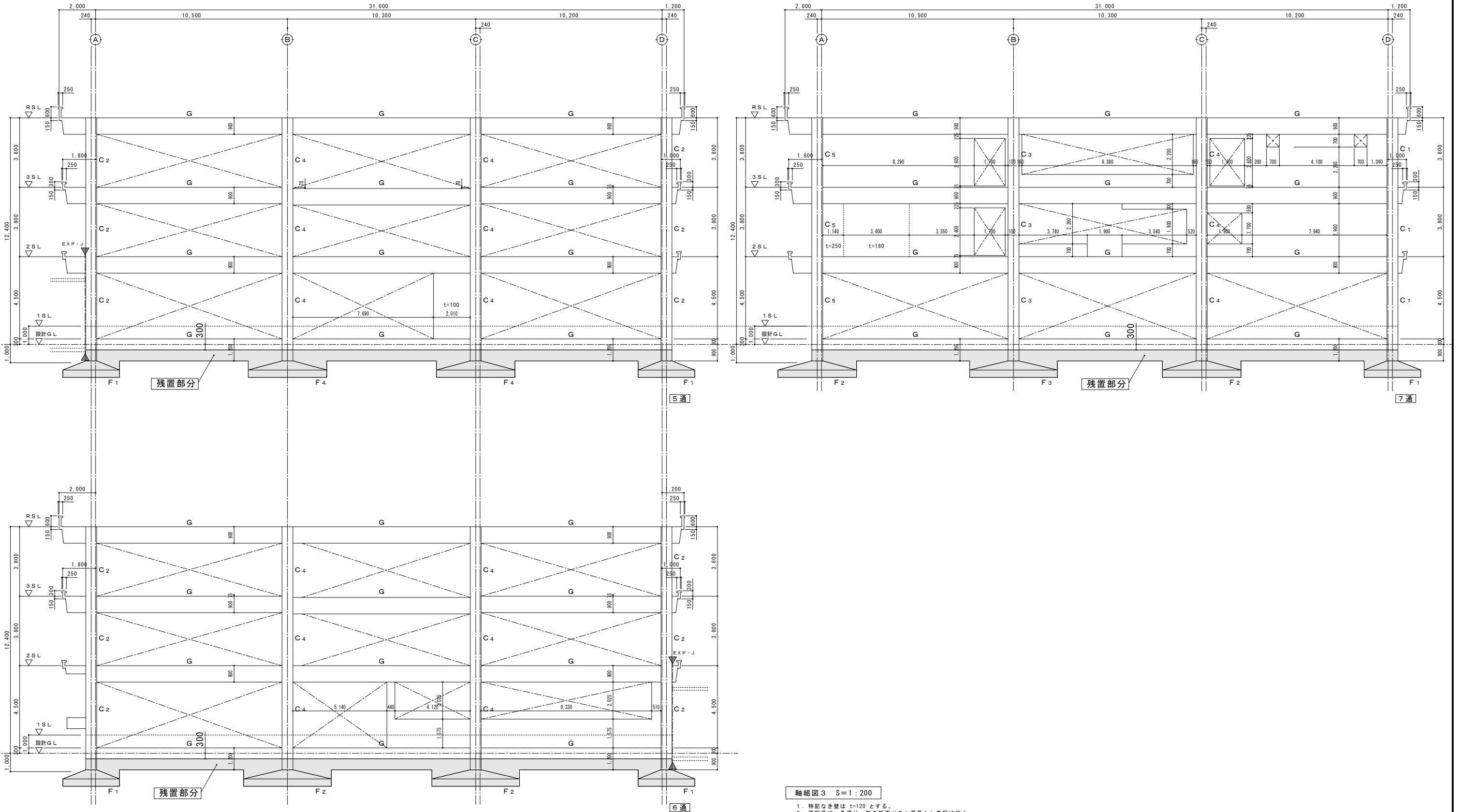
1. 特記なき壁は $t=120$ とする。
 2. 梁記号は、各通り一軸を断面リスト番号とし表記は省く。



軸組図2 S=1:200

1. 特記なき壁は t=120 とする。
2. 梁記号は、各通り一軸を断面リスト番号とし表記は省く。

備考				

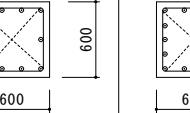
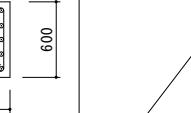
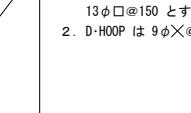
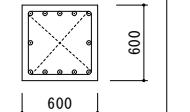
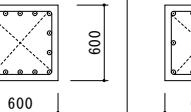
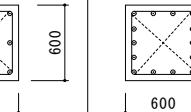
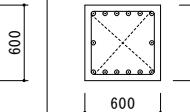
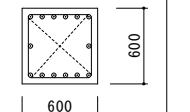
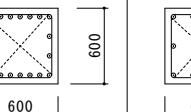
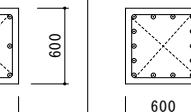
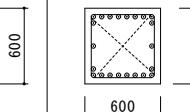
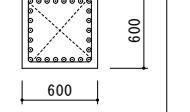
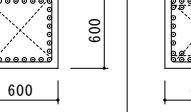
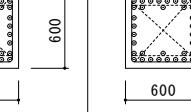
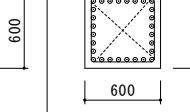
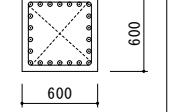
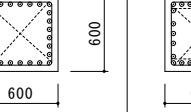
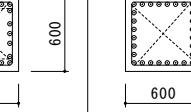
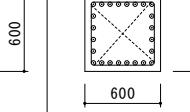


備考

有限会社 サクライ設計
新潟県魚沼市小出島1209番地16(小出東町)
一級建築士事務所登録(い)第1925号 TEL 025-792-3586・FAX 792-0990
一級建築士登録 第212355号 管理建築士 浅井 守人

設計者等 氏名	建築士登録番号等	印	工事名称	年月日	2025. 11	図面番号
五十嵐正充	一級建築士登録 第129518号		旧入広瀬中学校等解体撤去工事			AK-06
			図面名称	軸組図3(校舎棟)		縮尺 1/200

柱断面リスト S=1:60

階	柱名	C ₁	C ₂	C ₃	C ₄	C ₅
PH	断面					
	主筋			10-25φ	14-25φ	
	HOOP			13φ□@100	13φ□@100	
3	柱頭断面					
	主筋	12-25φ	14-25φ	10-25φ	14-25φ	14-25φ
	HOOP	13φ□@100	13φ□@100	13φ□@100	13φ□@100	13φ□@100
2	柱脚断面					
	主筋	14-25φ	18-25φ	10-25φ	14-25φ	22-25φ
	HOOP	13φ□@100	13φ□@100	13φ□@100	13φ□@100	13φ□@100
1	柱頭断面					
	主筋	26-25φ	28-25φ	34-25φ	34-25φ	28-25φ
	HOOP	13φ□@100	13φ□@100	13φ□@100	13φ□@100	13φ□@100
	柱脚断面					
	主筋	22-25φ	26-25φ	28-25φ	28-25φ	24-25φ
	HOOP	13φ□@100	13φ□@100	13φ□@100	13φ□@100	13φ□@100

共通事項

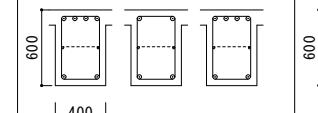
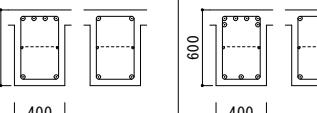
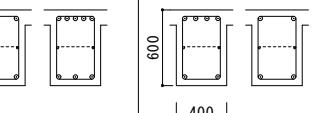
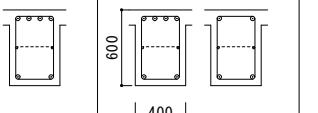
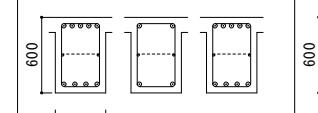
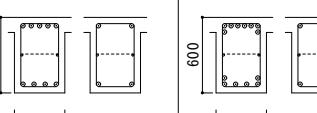
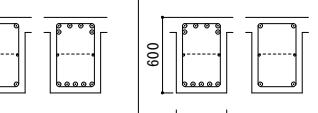
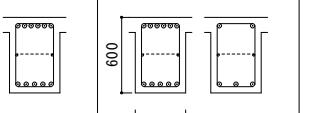
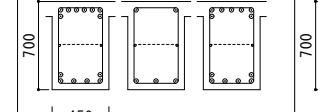
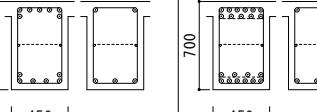
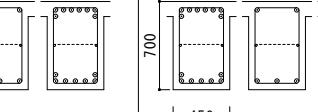
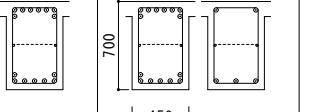
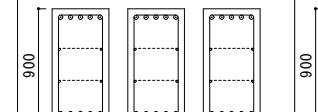
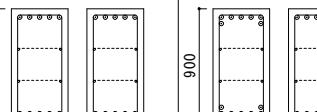
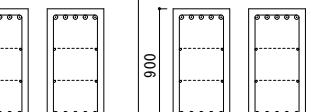
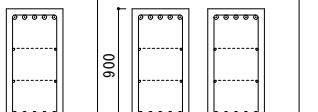
- 柱頭・柱脚2D外のHOOPは
13φ□@150とする。
- D-HOOPは9φ×@900とする。

備考

有限会社 サクライ設計
 新潟県魚沼市小出島1209番地16（小出東町）
 一級建築士事務所登録（い）第1925号 TEL 025-792-3586・FAX 792-0990
 一級建築士登録 第212355号 管理建築士 浅井守人

設計者等 氏名	建築士登録番号等	印	工事名称	旧入広瀬中学校等解体撤去工事	年月日	2025.11	図面番号
五十嵐正充	一級建築士登録 第129518号						AK-07
図面名称	柱断面リスト(校舎棟)					縮尺	1/60
						意電	(機)

梁断面リスト 1 S=1:60

梁名	A・D 通			B・C 通			共通事項 1. 腹筋は 2-9φ とする。 2. 巾止め筋は 9φ@900 or 1,000 とする。
	G _{1~2} ・G _{6~7}	G _{2~3} ・G _{5~6}	G _{3~4}	G _{1~2} ・G _{6~7}	G _{2~3} ・G _{5~6}	G _{3~4}	
位置	1・7 端 中央 2・6 端	2・18 端 中央 3・17 端	端部 中央	1・7 端 中央 2・6 端	2・18 端 中央 3・17 端	端部 中央	
P H 階							
上端筋				4-25φ 2-25φ 4-25φ			
下端筋				3-25φ 2-25φ 3-25φ			
S T P				13φ□@300			
R 階							
上端筋	5-25φ 2-25φ 5-25φ	4-25φ 2-25φ 4-25φ	4-25φ 2-25φ	6-25φ 2-25φ 5-25φ	4-25φ 2-25φ 4-25φ	4-25φ 2-25φ	
下端筋	3-25φ 2-25φ 3-25φ	2-25φ 2-25φ 2-25φ	2-25φ 2-25φ	3-25φ 2-25φ 3-25φ	2-25φ 2-25φ 2-25φ	2-25φ 2-25φ	
S T P	13φ□@300	13φ□@300	13φ□@300	13φ□@300	13φ□@300	13φ□@300	
3 階							
上端筋	7-25φ 2-25φ 7-25φ	5-25φ 2-25φ 5-25φ	5-25φ 2-25φ	8-25φ 2-25φ 6-25φ	6-25φ 2-25φ 6-25φ	6-25φ 2-25φ	
下端筋	5-25φ 2-25φ 5-25φ	4-25φ 2-25φ 4-25φ	4-25φ 2-25φ	6-25φ 2-25φ 5-25φ	5-25φ 3-25φ 5-25φ	5-25φ 3-25φ	
S T P	13φ□@150	13φ□@300	13φ□@300	13φ□@150	13φ□@200	13φ□@200	
2 階							
上端筋	11-25φ 2-25φ 8-25φ	8-25φ 2-25φ 7-25φ	7-25φ 2-25φ	11-25φ 2-25φ 8-25φ	8-25φ 2-25φ 8-25φ	8-25φ 2-25φ	
下端筋	9-25φ 3-25φ 6-25φ	6-25φ 3-25φ 6-25φ	6-25φ 3-25φ	10-25φ 3-25φ 7-25φ	7-25φ 3-25φ 7-25φ	7-25φ 3-25φ	
S T P	16φ□@150	13φ□@100	13φ□@150	13φ□@100	13φ□@100	13φ□@100	
F 階							
上端筋	6-25φ 5-25φ 5-25φ	5-25φ 5-25φ 5-25φ	5-25φ 5-25φ	7-25φ 5-25φ 5-25φ	5-25φ 5-25φ 5-25φ	5-25φ 5-25φ	
下端筋	6-25φ 5-25φ 5-25φ	5-25φ 5-25φ 5-25φ	5-25φ 5-25φ	7-25φ 5-25φ 5-25φ	5-25φ 5-25φ 5-25φ	5-25φ 5-25φ	
S T P	13φ□@250	13φ□@250	13φ□@250	13φ□@250	13φ□@250	13φ□@250	

備考

有限会社 サクライ設計
 新潟県魚沼市小出島1209番地16 (小出東町)
 一級建築士事務所登録(い)第1925号 TEL 025-792-3586・FAX 792-0990
 一級建築士登録 第212355号 管理建築士 浅井 守人

設計者等 氏名 建築士登録番号等
 五十嵐正充 一級建築士登録 第129518号
 図面名称 梁断面リスト 1 (校舎棟)

工事名称 旧入広瀬中学校等解体撤去工事
 年月日 2025. 11
 国際番号 AK-08

縮尺 1/60
 意電機

梁断面リスト2 S=1:60

梁名	1通			2・3・4・5・6通			7通			共通事項 1. 腹筋は2-9φとする。 2. 巾止め筋は9φ@900 or 1,000とする。
	G _{A-B} G _{C-D}	G _{B-C}	G _{A-B} G _{C-D}	G _{B-C}	G _{A-B} G _{C-D}	G _{B-C}	G _{A-B} G _{C-D}	G _{B-C}		
位置	A・D端 中央 B・C端	B端 中央 C端	A・D端 中央 B・C端	B端 中央 C端	A・D端 中央 B・C端	B端 中央 C端	A・D端 中央 B・C端	B端 中央 C端		
P H階										
上端筋		7-25φ 2-25φ 7-25φ			11-25φ 4-25φ 11-25φ					
下端筋		4-25φ 3-25φ 4-25φ			11-25φ 4-25φ 11-25φ					
S T P		13φ□@300			13φ□@250					
R 階										
上端筋	5-25φ 4-25φ 9-25φ	8-25φ 2-25φ 8-25φ	6-25φ 4-25φ 12-25φ	12-25φ 4-25φ 12-25φ	6-25φ 9-25φ 12-25φ	10-25φ 2-25φ 10-25φ				
下端筋	3-25φ 6-25φ 6-25φ	5-25φ 4-25φ 5-25φ	6-25φ 8-25φ 12-25φ	12-25φ 4-25φ 12-25φ	6-25φ 12-25φ 12-25φ	6-25φ 4-25φ 6-25φ				
S T P	13φ□@200	13φ□@200	13φ□@100	13φ□@150	13φ□@100	13φ□@250				
3 階										
上端筋	8-25φ 3-25φ 8-25φ	8-25φ 2-25φ 8-25φ	11-25φ 2-25φ 10-25φ	10-25φ 2-25φ 10-25φ	11-25φ 3-25φ 11-25φ	11-25φ 2-25φ 11-25φ				
下端筋	4-25φ 5-25φ 4-25φ	4-25φ 4-25φ 4-25φ	6-25φ 4-25φ 5-25φ	5-25φ 4-25φ 5-25φ	6-25φ 6-25φ 6-25φ	6-25φ 4-25φ 6-25φ				
S T P	13φ□@250	13φ□@250	13φ□@250	13φ□@250	13φ□@150	13φ□@250				
2 階										
上端筋	11-25φ 3-25φ 11-25φ	10-25φ 2-25φ 10-25φ	8-25φ 2-25φ 8-25φ	7-25φ 2-25φ 7-25φ	9-25φ 3-25φ 9-25φ	8-25φ 2-25φ 8-25φ				
下端筋	6-25φ 4-25φ 4-25φ	5-25φ 4-25φ 5-25φ	4-25φ 4-25φ 4-25φ	4-25φ 4-25φ 4-25φ	5-25φ 5-25φ 5-25φ	4-25φ 4-25φ 4-25φ				
S T P	13φ□@200	13φ□@250	13φ□@250	13φ□@250	13φ□@250	13φ□@250				
F 階										
上端筋	6-25φ 5-25φ 6-25φ	5-25φ 5-25φ 5-25φ	6-25φ 5-25φ 6-25φ	5-25φ 5-25φ 5-25φ	6-25φ 5-25φ 6-25φ	5-25φ 5-25φ 5-25φ				
下端筋	6-25φ 5-25φ 6-25φ	5-25φ 5-25φ 5-25φ	6-25φ 5-25φ 6-25φ	5-25φ 5-25φ 5-25φ	6-25φ 5-25φ 6-25φ	5-25φ 5-25φ 5-25φ				
S T P	13φ□@250	13φ□@250	13φ□@250	13φ□@250	13φ□@250	13φ□@250				